

1 平成29年度保健事業実績

(1) 健康増進事業

ア 健康相談事業

| 項目 | 事業内容 |
|------|--|
| 開始年度 | 昭和57年度 65歳未満は、平成19年度まで老人保健法による健康相談事業、 平成20年度からは、健康増進法に基づく健康増進事業 |
| 目的 | 「須賀川市健康増進計画」に基づき市民の心身の健康管理及び健康の保持・増進を図る。 |
| 対象者 | 市民（65歳未満） |
| 内容 | ① 重点健康相談（歯の健康相談） ・ 歯科衛生士による歯周疾患検診結果に基づくブラッシング指導等 （YOU 悠ドック健康教育にあわせて） ・ 産業フェスティバル、公民館の文化祭における歯科衛生士によるブラッシング指導等 ② 総合健康相談（来所、電話相談、依頼、産業フェスティバル等） |
| 担当者 | 保健師・管理栄養士・看護師・歯科衛生士 |
| 評価 | ① 重点健康相談 ・ YOU 悠ドックにあわせて歯周疾患検診を受診することで、口腔の健康管理への関心を高めることができた。また、YOU 悠ドック健康教育の際に、歯科衛生士による歯周病予防のためのブラッシング指導ができた。40歳の時期に、知識を普及啓発できる良い機会となっている。 ・ 産業フェスティバル及びながめま文化まつりにおいて、幅広い年齢層に対してブラッシング指導など歯科保健についての啓発活動ができた。 ② 総合健康相談 ・ 定期健康相談の実施回数・人数の減少について 平成27年度までは、長沼・岩瀬支所において週1回の定期相談を実施していたが、28年度から行政組織の改編により保健師が健康づくり課へ集約されたことから各支所での健康相談をとりやめたため、定期健康相談の実施回数・人数が減少した。 ・ 健康相談については、「保健事業のお知らせ」にて市民への周知を図った。 ・ 全体の健康相談実施回数は平成28年度と比較し、横ばいだが、相談者数は増加していることから、保健師や管理栄養士が行う健康相談としての機能は大きいと考えられる。 ・ 産業フェスティバルでは、体組成計を活用し健康相談を実施した。例年、生活習慣病予防や改善をテーマに、幅広い年齢層に対して相談を行い、生活習慣改善の動機づけになっていると思われる。 |

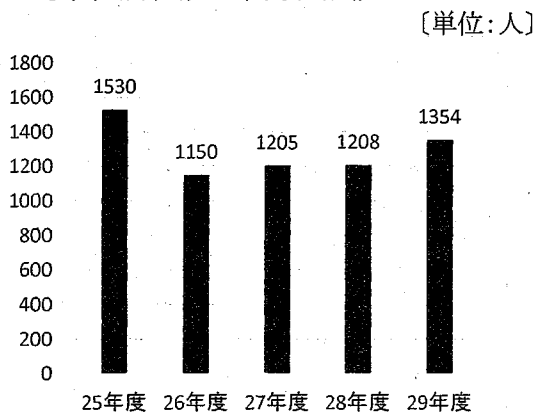
健康相談事業年度別推移

| 区分 | | 25 | | 26 | | 27 | | 28 | | 29 | |
|--------|-------------------|-----|-------|------|-------|------|-------|------|-------|-----|-------|
| | | 回数 | 人数 | 回数 | 人数 | 回数 | 人数 | 回数 | 人数 | 回数 | 人数 |
| 重点健康相談 | 歯の健康相談(YOU悠ドック) | 10 | 80 | 9 | 94 | 9 | 89 | 9 | 99 | 9 | 70 |
| | 対前年度増減 | 0 | 0 | △ 1 | 14 | 0 | △ 5 | 0 | 10 | 0 | △ 29 |
| | 歯の健康相談(産業フェスティバル) | 5 | 177 | 5 | 270 | 5 | 227 | 5 | 219 | 5 | 185 |
| | 対前年度増減 | 0 | 0 | 0 | 93 | 0 | △ 43 | 0 | △ 8 | 0 | △ 34 |
| 総合健康相談 | 定期健康相談(回数欄単位:日) | 346 | 736 | 343 | 483 | 313 | 506 | 242 | 352 | 244 | 603 |
| | 対前年度増減 | 0 | 0 | △ 3 | △ 253 | △ 30 | 23 | △ 71 | △ 154 | 2 | 251 |
| | 産業フェスティバル | 4 | 252 | 4 | 240 | 4 | 298 | 4 | 269 | 4 | 268 |
| | 対前年度増減 | 0 | 0 | 0 | △ 12 | 0 | 58 | 0 | △ 29 | 0 | △ 1 |
| | 依頼等 | 35 | 285 | 3 | 63 | 3 | 85 | 17 | 269 | 15 | 228 |
| | 対前年度増減 | 0 | 0 | △ 32 | △ 222 | 0 | 22 | 14 | 184 | △ 2 | △ 41 |
| 計 | | 400 | 1,530 | 364 | 1,150 | 334 | 1,205 | 277 | 1,208 | 277 | 1,354 |
| 対前年度増減 | | 0 | 0 | △ 36 | △ 380 | △ 30 | 55 | △ 57 | 3 | 0 | 146 |

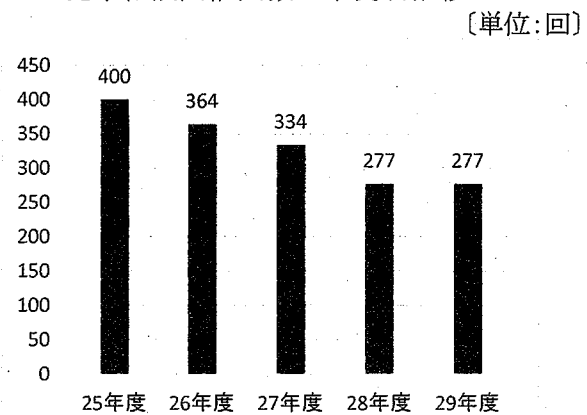
※総合健康相談(健康づくり課・支所の健康相談)については回数欄単位:日

※電話相談及び65歳以上の相談件数は含まれない。

健康相談者数の年度別推移



健康相談開催回数の年度別推移



イ 健康教育事業

(ア) 健康教育(出前健康教育含む)

| 項 目 | 事 業 内 容 |
|--------------------|---|
| 開 始 年 度 | 昭和57年度 (平成20年度からは、65歳未満は健康増進法による健康教育事業、 65歳以上は介護保険法による地域支援事業として実施) |
| 目 的 | 「須賀川市健康増進計画」に基づき、心身の健康についての自覚を高め、 かつ心身の健康に関する知識を普及啓発し、市民の健康増進を図る。 |
| 対 象 者 | 市民(40歳から65歳未満) |
| 事 業 内 容 及 び 実 績 | ① 生活習慣病予防教室OB会(さわやか会) 糖尿病予防OB会(いきいき会)、脂質異常症OB会(みちくさ会)を合同 で、年4回実施している。 ② 健康教育(講演会の開催等) テーマ「骨粗しょう症ってなんだろう?～骨のしくみ・病気・治療・予 防について～」 開催日時 平成30年1月20日(土) 場所 須賀川市役所4階大会議室 参加人数 91人 ③ 依頼による健康教育 25件 |
| 担 当 者 | 保健師・管理栄養士 |
| 評 価 | ① 生活習慣病予防教室のOB会は、平成24年度から開催し、今年度は年 4回開催した。食事や運動等についての学習、参加者同士の近況報告を しあうことで、継続への意欲向上へ繋がっていた。自主グループ化に向 けての話し合いも行った。 ② 平成29年度より、骨粗しょう症検診を開始したことから、骨粗しょう 症をテーマに講演会を実施した。91の方が参加され、内容について も好評だった。 ③ 依頼による健康教育は、老人クラブ等高齢者からの依頼が多く、若年層 の健康教育は少ない現状にある。 |

(イ) 分煙推進事業

| 項 目 | 事 業 内 容 |
|--------------------|---|
| 開 始 年 度 | 平成16年度から調査等開始 |
| 目 的 | 「須賀川市健康増進計画」に基づき、未成年者、妊婦の喫煙防止や空間分煙の推進を図り、心身の健康に関する知識を普及啓発し、市民の健康増進を図る。 |
| 対 象 者 | 市民 |
| 事 業 内 容 及 び 実 績 | <p>①母子健康手帳交付時に禁煙啓発用パンフレットを配付 平成29年度 母子健康手帳交付数 576件 母と子の健康のしおり交付数 56件 合計632件</p> <p>②集会施設受動喫煙状況調査の実施 期間 平成29年10月4日から31日まで実施 回収率 93.1%(116施設のうち108施設より回収)</p> |
| 担 当 者 | 保健師、看護師 |
| 評 価 | <p>①母子健康手帳等交付時に全員へ禁煙啓発用パンフレットを配付し、「タバコの害」や「受動喫煙防止の必要性」の情報提供をして、家庭での受動喫煙防止を推進した。</p> <p>②集会施設受動喫煙状況調査の結果、分煙率は、62.5%だった。平成22年度調査での分煙率は49.1%だったので、13.4%増加した。また、県が実施している「空気のきれいな施設」の申請を促した結果、8施設より申請があった。</p> |

(ウ) 健康いちばん教室

| 項 目 | 事 業 内 容 |
|--------------------|--|
| 開始年度 | 昭和 60 年度 (旧長沼町) |
| 目 的 | 生活習慣病予防のため、市民一人一人の健康意識の高揚、地域の交流と健康づくりの普及を図る。 |
| 対 象 者 | 市民 (長沼地区) |
| 事 業 内 容 及 び 実 績 | <p>長沼地区を 16 地区に分け、地区組織と協力し健康増進事業として健康相談と調理実習、健康教育を実施。</p> <p>① 握力測定と健康相談 ② 介護予防についての講話と筋力アップ体操 ③ 食生活改善の講話と調理実習、口腔体操 ④ 地域包括支援センターによるミニ講話</p> <p>実施回数 16 回 参加人数 118 人 食生活改善推進員延 32 人、健康づくり推進員延 15 人</p> |
| 実施期間 | <p>前期：平成 29 年 6 月 29 日 (水) ～ 7 月 26 日 (水) 後期：平成 29 年 9 月 29 日 (金) ～ 11 月 14 日 (火)</p> |
| 担 当 者 | 健康づくり推進員・食生活改善推進員・保健師等 |
| 評 価 | <p>① 65 歳以上の参加者が 6 割と多いが、調理実習を通してバランス・量・薄味を具体的に伝えられるよい機会となった。 参加者の感想として「野菜をたっぷり摂れる」「家でも作ってみたい」「自分の味付けは濃いと感じた」「おいしい」などの声が聞かれた。</p> <p>② 健康づくり推進員は任期 2 年目であったため、地域の人への参加勧奨及び介護予防についての健康教育等はスムーズに実施することはできた。</p> <p>③ 健康づくり推進員、食生活改善推進員等の協力により地域の人が交流、学習できる事業である。参加人数が少なかった地区は、声かけを工夫したり、他地区と合同で実施するなどして配慮した。</p> <p>④ 地域密着で実施することができ、地域包括支援センターの協力があつた。</p> |

(工) いきいき水中ウォーク教室

| 項 目 | 事 業 内 容 |
|--------------------|---|
| 開 始 年 度 | 平成14年度 |
| 目 的 | <p>温泉プールを利用し、健康の保持・増進を図ることを目的とする。</p> <p>① 水中運動の効果や正しい運動方法が理解でき、自主的に運動できる知識や技術を習得することができる。</p> <p>② 運動を継続することの楽しさや爽快感を味わうことができるとともに、教室の参加者との交流が図られる。</p> |
| 対 象 者 | 市民（概ね40歳～74歳） |
| 事 業 内 容 及 び 実 績 | <p>【実施回数】6月・7月コースで各コース4回 延べ8回 (平成23年度から2コースのみ実施)、各コース定員20人</p> <p>【内 容】</p> <p>① 健康チェック(保健師、看護師)</p> <p>② 水中ウォーキング(有酸素運動)・筋力アップ運動・ストレッチ</p> <p>③ 健康教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1回目：水中運動の効果(講師)、脱水の話(保健師) ・ 2回目：運動とは？運動観を変えよう(講師) ・ 3回目：メタボリックシンドロームの予防(講師)、家庭血圧を測ろう(保健師)、栄養の話(栄養士) ・ 4回目：運動の継続のために(講師) <p>【参加者数】 合計延数76人、教室生実数22人</p> |
| 担 当 者 | フィットネスアドバイザー、保健師、管理栄養士(3回目のみ) |
| 評 価 | <p>① プール内壁改修工事が終了したため、事業再開となった。滑りやすくなったため、運動の内容を考慮して行った。</p> <p>② 各コース20人定員で募集し、運動不足の解消や健康増進を目的に22人の参加があった。</p> <p>③ 初回と終了時のアンケートを比較してみると、半数の方が健康増進・運動不足の解消になったと回答していた。また、4回継続して参加することで、運動方法も8割の方が理解できたようだ。水中運動について、「とても心地よかった」「心地よかった」との声が聞かれた。</p> <p>④ 和やかな雰囲気の中で開催され、参加者同士の交流となったようだ。教室終了時、運動も継続していただくため、教室等の情報提供も実施した。</p> |

(オ) 市民と協働する健康づくり事業

a 大東地区健康づくりの会

| 項目 | 事業内容 |
|----------|--|
| 開始年度 | 平成15年度 |
| 目的 | 平成23年度に策定した須賀川市健康増進計画を推進することを目的とし、達成に向け、市民が主体となって取り組める健康づくり運動の総合的な推進と健康寿命の延伸を図る。 |
| 対象者 | 大東地区住民 |
| 事業内容及び実績 | ①総会(1回)65人 ②幹事会(1回)各区長及び各種団体からの選出者26人(重複1人)16人 ③合同推進部会(3回) 大東地区各種団体から推薦を受けた者36人 延べ47人 ④部会長会議(1回)4人 ⑤臨時推進部会(健康増進部会2回)10人 ⑥活動 Ⅰ 健康増進部会【テーマ:働き盛りの健康づくり】 ・古墳めぐりウォーキング 23人参加 ・スポーツ体験講座 ポッチャ 21人参加 Ⅱ 子育て部会【テーマ:安心して子育てできるまちづくり】 ・親子ふれあい活動(2回)延45人 ・赤ちゃんと中学生とのふれあい事業 中学生44人、乳児と保護者4組 ・大東こども園・児童クラブ館交流会協力61人 Ⅲ 支えあい部会【テーマ:障がいがあっても共に暮らせるまちづくり】 ・障がい者交流事業 東部ふれ愛会 (16回) 延115人参加 ボランティア延37人 ・ボランティア会議(2回)9人 Ⅳ 機関紙発行(2回) 大東地区配布(1回目:1425世帯、2回目:1426世帯) 原稿作成:各推進部会から1人 合計3人 Ⅴ 公民館フェスティバルパネル展示(平成30年2月活動紹介) 出席者1000人 |
| 担当者 | 保健師 |
| 評価 | ①推進部会毎の活動では、推進部会委員に運営面にも協力していただき、健康づくりの会の事業として協働した体制づくりを心掛けた。 ②健康増進部会では、古墳めぐりウォーキングと高齢者や障がい者も参加できるスポーツとしてポッチャを実施した。ウォーキングでは、大東地区住民の声かけにより地区外からの参加があった。 ③子育て部会では、「親子ふれあい活動」を1～4歳児を対象に実施した。こども園や保育園を利用している児が多かったが、園とは異なる子ども同士、保護者同士の交流が促進されたことから開催意義はあった。 ④「赤ちゃん和中学生とのふれあい事業」では、赤ちゃんとの触れ合いや保護者の体験談を聞き、自分も親から大切に育てられたことを実感できる機会となった。 ⑤支えあい部会では、障がい者交流事業「東部ふれ愛会」においてボランティアの協力のもと、芋煮会や作品づくり等、楽しみとなる活動を取り入れながら地域間の交流を行っている。 |

平成29年度 大東地区健康づくりの会活動経過

| 月日 | 幹事会等 | 推進部会 | | | 内容 | 出席者 |
|-----------|-----------|-----------------------|--------------------------|-------------------|---|------------------------|
| | | 健康増進 | 子育て | 支えあい | | |
| 4月19日(水) | | | | 東部ふれ愛会 (4月～3月) | 障がい者ふれあい事業16回 (10月まで第1・3水曜日、 11月から第1水曜日に実施) | 実8人、延115人 ホラ3人、延37人 |
| 6月27日(水) | | 総会 | | | 役員承認・平成29年度 活動計画について | 65人 |
| 6月27日(水) | | 第1回 合同推進部会 (総会終了後) | | | 今年度事業の打ち合わせ | 18人 |
| 7月23日(日) | | 健康増進部会 | | | 古墳巡りウォーキングの 下見と話し合い | 6人 |
| 8月15日(火) | | 機関紙発行(第27号) | | | 回覧板で大東地区 全世帯配付 | 1425世帯 |
| 8月27日(日) | | 古墳巡り ウォーキング | | | 古墳巡りウォーキング | 23人 |
| 9月13日(水) | | | 赤ちゃんと 中学生との ふれあい事業 | | 命の誕生と尊厳について教育 し、お互いを大切にしよう関 係づくりを推進する | 中学生44人 乳児と保護者 4組 |
| 9月28日(木) | | 第2回 合同推進部会 | | | 今年度活動についての 話し合い | 15人 |
| 10月4日(水) | | | | ボランティア 会議 | 東部ふれ愛会 ボランティア会議 | 5人 |
| 10月7日(土) | | | 親子ふれあ い活動① | | 大東公民館にて 親子遊び(体操・製作) | 12人 |
| 12月3日(日) | | | 親子ふれあ い活動② | | 大東公民館にて クリスマス会 | 33人 |
| 12月17日(日) | | ポッチャ | | | スポーツ体験講座 「ポッチャにチャレンジ」 | 21人 |
| 12月26日(火) | | | 大東こども 園・児童クラ ブ館交流会 | | 大東地区こども園・児童 クラブ館交流会 | 61人 |
| 2月2日(金) | 部会長 会議 | | | | 次年度活動についての 話し合い | 4人 |
| 2月9日(金) | | 第3回 合同推進部会 | | | 公民館フェスティバルへの 出展準備(パネル作製) 今年度活動の反省と次年度活 動について | 14人 |
| 2月18日(日) | | 公民館フェスティバルでのパネル展示 | | | パネル展示 (健康づくりの会活動報告) | 1000人 |
| 3月15日(木) | | 機関紙発行(第28号) | | | 回覧板で大東地区 全世帯配付 | 1,426世帯 |
| 3月19日(月) | 幹事会 | | | | 今年度活動のまとめと 次年度活動計画 | 16人 |
| 3月29日(木) | | | | ボランティア 会議 | 東部ふれ愛会 ボランティア会議 | 4人 |

健康増進健康教育事業として実績計上[17回 延べ1501人]

b 仁井田地区健康づくりの会

| 項 目 | 事 業 内 容 |
|---------|---|
| 開 始 年 度 | 平成17年 |
| 目 的 | 平成23年度に策定した須賀川市健康増進計画を推進することを目的とし達成に向け、市民が主体となって取り組める健康づくり運動の総合的な推進と健康寿命の延伸を図る。 |
| 対 象 者 | 仁井田地区住民 |
| 事 業 内 容 | <p>①総会（1回）：38人</p> <p>②役員会（5回）：役員11人（会長、副会長、会計、監事2人、各推進部会長・副会長6人）延べ61人</p> <p>③合同推進部会（3回）：仁井田地区各種団体から推薦を受けた者57人延べ100人</p> <p>④臨時推進部会（1回）：健康増進部会6人、子育て部会16人</p> <p>⑤広報担当者会（3回）：推進部会から各2人 延べ18人</p> <p>⑥活動</p> <p>Ⅰ 健康増進部会【テーマ：生活習慣病を予防する】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康ウォーク（仁井田、お楽しみ（藤沼自然公園方面））73人参加 <p>Ⅱ 子育て部会【テーマ：安心した子育てと子の健やかな成長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仁井田サマーフェスタ 100人参加 ・キラキラ学級（仁井田公民館事業）保育サポーター協力 延べ26人 <p>Ⅲ 支えあい部会【テーマ：高齢者が住みやすい地域づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・75歳以上の一人暮らし高齢者、高齢者のみの世帯への訪問活動 → 一人暮らし24世帯、高齢者のみ13世帯訪問 ・学習講座『いつまでもここで暮らそう（JA夢みなみ女性部共催）』31人参加 <p>Ⅳ 広報誌発行（平成30年3月）仁井田地区2433世帯配布</p> <p>Ⅴ 3部会合同事業 公民館共催事業（成人教室～『簡身体操で体質向上』『いつまでも自分らしく過ごしていくために』）76人参加 文化祭パネル展示（平成29年11月 活動紹介）588人</p> |
| 担 当 者 | 保健師 |
| 評 価 | <p>① 平成26年度より、担当の部会員だけでなく、他部会の協力も得ながら事業を実施しており、それぞれの事業を盛り立てる体制になっている。</p> <p>② 健康増進部会では、仁井田コースのウォーキングを、行政区の協力も得ながら実施することができた。お楽しみコースは、参加者が楽しめるようにと部会員の提案のもと趣向を凝らして実施した。</p> <p>③ 子育て部会では、今年度から仁井田サマーフェスタを実施し、親子が地域の住民と交流する機会となった。また、キラキラ学級への協力など、公民館と連携しながら活動を行うことができた。</p> <p>④ 支えあい部会の訪問活動は、地域で高齢者を支えていくための1つの手段となっている。また、JA夢みなみ女性部と共催で、学習会を開催し、地域で暮らし続けられるような環境づくりについて考える機会となった。</p> |

平成29年度仁井田地区健康づくりの会活動報告

| 月 日 | 総会等 | 担当推進部会 | | | 内 容 | 会 場 | 人数 |
|-----------------------|-------|-----------|-----|------|--------------------------------|----------|--------|
| | | 健康増進 | 子育て | 支えあい | | | |
| 4月18日(火) | 役員会 | | | | 総会打ち合わせ | 仁井田公民館 | 13 |
| 4月23日(日) | | ◎ | ○ | ○ | 仁井田健康ウォーク | 仁井田地区 | 37 |
| 5月26日(金) | 総会 | | | | 平成28年度活動報告、平成29年度活動計画 | 仁井田公民館 | 38 |
| 6月 6日(火) | 役員会 | | | | 第1回合同推進部会について | 仁井田公民館 | 8 |
| 6月13日(火) | 合同 | 第1回合同推進部会 | | | 各部会の役員選出、活動計画 | 仁井田公民館 | 46 |
| 6月20日(水)~ 9月26日(火) | | ○ | ◎ | ○ | キラキラ学級サポーター | 仁井田公民館 | 26 |
| 7月4日(火) | 実行委員会 | | ◎ | | サマーフェスタについて | 仁井田公民館 | 13 |
| 7月19日(水) | | ○ | ○ | ○ | 健康づくりの会共催『簡単体操で体質向上』 | 仁井田地域体育館 | 45 |
| 7月25日(水) | | | ◎ | | サマーフェスタ打ち合わせ | 仁井田公民館 | 16 |
| 8月9日(水) | 実行委員会 | ○ | ◎ | ○ | サマーフェスタ実行委員会 | 仁井田公民館 | 12 |
| 8月20日(日) | | ○ | ◎ | ○ | 仁井田サマーフェスタ | 仁井田中学校 | 200 |
| 9月27日(水) | | ○ | ○ | ○ | 健康づくりの会共催『いつまでも自分らしく過ごしていくために』 | 仁井田公民館 | 30 |
| 10月10日(火) | 役員会 | | | | 第2回合同推進部会について | 仁井田公民館 | 14 |
| 10月24日(火) | 合同 | 第2回合同推進部会 | | | 各部会の活動計画・反省、広報誌について | 仁井田公民館 | 33 |
| 10月29日(日) | | ◎ | ○ | ○ | お楽しみ健康ウォーク | 藤沼自然公園 | 36 |
| 10月31日(火) | 広報 | | | | 文化祭掲示物作成 | 仁井田公民館 | 7 |
| 11月3日(金) 4日(土) | | ○ | ○ | ○ | 文化祭パネル掲示 | 仁井田地域体育館 | 588 |
| 11月15日(水) | | ○ | ○ | ◎ | 学習講座『いつまでもここで暮らそう』 | 仁井田公民館 | 31 |
| 12月12日(火) | 広報 | | | | 広報担当者会 | 仁井田公民館 | 4 |
| 30年 2月13日(火) | 役員会 | | | | 第3回合同推進部会、広報紙について | 仁井田公民館 | 12 |
| 2月27日(火) | 合同 | 第3回合同推進部会 | | | 活動の振り返りと次年度活動について | 仁井田公民館 | 31 |
| 2月21日(水) | | | | | 広報紙印刷、紙折り | 保健センター | 7 |
| 3月 1日(木) | | | | | 広報紙発行 | 全戸配布 | 2423世帯 |
| 3月12日(月) | | ◎ | | | 健康ウォーク打ち合わせ | 仁井田公民館 | 6 |
| 3月14日(水) | 役員会 | | | | 平成29年度活動報告、平成30年度活動計画 | 仁井田公民館 | 14 |

◎主担当 ○協力

健康増進健康教育事業として実績計上[24回、延べ1,267人]

C 岩瀬地区明るいまちづくりの会との協働事業

| 項 目 | 事 業 内 容 |
|----------|---|
| 開始年度 | 平成19年度 |
| 目 的 | 平成23年度に策定した須賀川市健康増進計画を推進することを目的とし達成に向け、岩瀬地区明るいまちづくりの会と連携を図り、健康づくり活動を推進し、健康寿命の延伸を図る。 |
| 対 象 者 | 岩瀬地区住民 |
| 事業内容及び実績 | <p>① 第10回健康ジョギング・ウォーキング大会 日時：平成29年10月9日（月）祝日：体育の日 午前7時～9時 場所：岩瀬支所周辺 参加者数：実数 170人 出発前に「ウォーキング講習」「ストレッチ体操」実施 講師 大河原里美 氏 食生活改善推進員：なめこ汁提供</p> <p>② 健康づくり講演会（岩瀬地区秋の文化祭初日に開催） 日時：平成29年11月4日（土）13：30～15：30 内容：参加者数 49人 講演：『今始めよう！ながら体操！ついでに体操！』～のばそう健康寿命～ トータル Life コーディネーター 西間木 恵理氏</p> <p>③ 元気アップ教室 9：30～13：30 地区集会所等で実施 実施回数：16回（6月～12月）参加者実数：195人 健康づくり推進員16人、食生活改善推進員 延35人、 長沼・岩瀬地域包括支援センター職員 延8人 健康づくり推進員：筋力アップ体操実技、食生活改善推進員：伝達料理講習</p> |
| 担 当 者 | 健康づくり課・岩瀬公民館職員、健康づくり推進員、食生活改善推進員 |
| 評 価 | <p>①事業の開催にあたっては、「岩瀬地区明るいまちづくりの会」や各種団体と連携して、健康づくり活動を推進することができた。</p> <p>②健康づくり講演会について 昨年度に引き続き「健康寿命」をテーマに、日常生活でのながら体操の提案とよりよい生活習慣の大切さを伝えた。 健康寿命を阻害する三大要因として、認知症、メタボリックシンドローム、ロコモティブシンドロームがあり、生活活動制限や社会参加制限が要介護となることを伝えることができた。</p> <p>③ 元気アップ教室について 地区の推進員と一緒に伝達料理講習や筋力アップ体操を実施した。食生活と運動の大切さを確認できるよい機会になっている。</p> |

平成29年度岩瀬地区明るいまちづくりの会との協働事業実績

| 月 日 | 会議名等 | 内 容 | 場 所 | 人 数 |
|-------------------|--------------------------|--|------------|-----|
| 平成29年 4月19日(水) | 岩瀬地区老人クラブ 連絡協議会総会 | 岩瀬地区健康づくり活動への協力依頼 | 岩瀬 公民館 | 34 |
| 4月25日(火) | 岩瀬地区 明るいまちづくりの会総会 | 平成28年度岩瀬地区健康づくり活動報告 平成29年度岩瀬地区健康づくり活動計画案協議 | 岩瀬 公民館 | 47 |
| 6月～12月 | 元気アップ教室 | 各地区集会所 16回 チラシを開催地区全世帯配布。 老人クラブ会長が参加者集約 (老人クラブのないところは健康づくり課に申し込み) | 各地区 集会所 | 195 |
| 6月16日(金) | 健康づくり推進員 | 平成29年度 岩瀬地区明るいまちづくりの会事業計画、 「元気アップ教室」での普及内容研修 | 岩瀬 公民館 | 16 |
| 6月20日(火) | 第1回食生活改善推進員会 岩瀬班会議 | 平成29年度岩瀬地区明るいまちづくりの会事業 計画 (市食生活改善推進員前期伝達研修会終了後) | 保健 センター | 10 |
| 9月8日(金) | 健康づくり推進員研修会 (岩瀬地区) | 「元気アップ教室」の活動について | 岩瀬 公民館 | 14 |
| 9月8日(金) | 第2回食生活改善推進員会 岩瀬班会議 | 第11回健康ジョギング・ウォーキング大会・ 秋の文化祭打ち合わせ (市食生活改善推進員後期伝達研修会終了後) | 岩瀬 公民館 | 9 |
| 9月28日(木) | 岩瀬公民館・健康づくり課職 員打合せ | 第11回健康ジョギング・ウォーキング大会 打ち合わせ | 岩瀬 公民館 | 6 |
| 10月6日(金) | 岩瀬公民館・健康づくり課職 員準備 | 第11回健康ジョギング・ウォーキング大会準備 | 岩瀬 公民館 | 8 |
| 10月9日(月) | 第11回健康ジョギング・ ウォーキング大会 | 出発前に ウォーキング講習・ストレッチ体操の実施 講師 大河原里美氏 | 岩瀬支所 周辺 | 170 |
| 11月4日(土) | 健康づくり講演会 | 健康づくり講演会「今始めよう！ながら体操！つ いでに体操」～のぼそう健康寿命～ トータルLifeコーディネーター 西間木恵理氏 | 岩瀬 公民館 | 49 |
| H30年 2月22日(木) | 第3回食生活改善推進員会 岩瀬班会議 | 平成29年度岩瀬地区明るいまちづくりの会事業反省 | 岩瀬 公民館 | 10 |

健康増進健康教育事業として実績計上[10回 延べ357人]

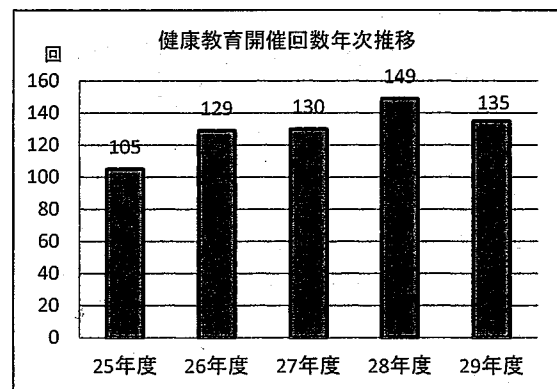
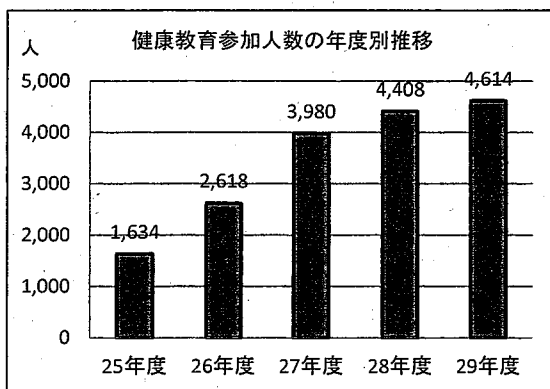
d 長沼地区明るいまちづくりの会との協働事業

| 項 目 | 事 業 内 容 |
|----------|--|
| 開始年度 | 平成19年度 |
| 目 的 | 平成23年度に策定した須賀川市健康増進計画を推進することを目的とし達成に向け、長沼地区明るいまちづくりの会と連携を図り、健康づくり活動を推進し、健康寿命の延伸を図る。 |
| 対 象 者 | 長沼地区住民 |
| 事業内容及び実績 | <p>①総会 長沼地区各種団体の代表者・・・45人</p> <p>②役員会 各種団体の役員・・・・・・・・・・7人</p> <p>③第61回ながぬま文化まつりにおける健康づくり活動 平成29年10月29日(日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体組成測定および健康相談：30人 ・歯科相談：63人 ・健康づくり推進員活動：77人 ・食生活改善推進員活動：79人 |
| 担 当 者 | 健康づくり課・長沼公民館職員、健康づくり推進員、食生活改善推進員 |
| 評 価 | <p>① 事業の開催にあたっては、「長沼地区明るいまちづくりの会」や各種団体と連携して、健康づくり活動を推進することができた。</p> <p>② ながぬま文化まつりでは、推進員活動や健康相談をとおして、来場者に対し、健康についての意識づけができる良い機会となった。昨年度より来場人数が少なかったが、丁寧な健康相談を実施することができた。</p> |

健康教育事業年度別推移

| 区分 | 年度 | | 25 | | 26 | | 27 | | 28 | | 29 | |
|------------------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|------|-------|------|-------|----|----|
| | 回数 | 人数 | 回数 | 人数 | 回数 | 人数 | 回数 | 人数 | 回数 | 人数 | 回数 | 人数 |
| 出前健康教育 | 27 | 505 | 51 | 1,323 | 58 | 2,800 | 97 | 3,369 | 76 | 3,711 | | |
| 対前年度増減 | - | - | 24 | 818 | 7 | 1,477 | 39 | 569 | △ 21 | 342 | | |
| 健康いちばん教室 (長沼) | 20 | 215 | 20 | 176 | 19 | 124 | 16 | 128 | 16 | 118 | | |
| 対前年度増減 | - | - | 0 | △ 39 | △ 1 | △ 52 | △ 3 | 4 | 0 | △ 10 | | |
| いきいき水中 ウォーク教室 | 8 | 138 | 8 | 138 | 8 | 115 | 0 | 0 | 8 | 76 | | |
| 対前年度増減 | - | - | 0 | 0 | 0 | △ 23 | △ 8 | △ 115 | 8 | 76 | | |
| YOU悠ドック 結果説明会 | 10 | 80 | 9 | 94 | 9 | 89 | 9 | 99 | 9 | 70 | | |
| 対前年度増減 | - | - | △ 1 | 14 | 0 | △ 5 | 0 | 10 | 0 | △ 29 | | |
| ヘルスアップ教室 | 10 | 160 | 10 | 151 | 10 | 184 | - | - | - | - | | |
| 対前年度増減 | - | - | 0 | △ 9 | 0 | 33 | △ 10 | △ 184 | 0 | 0 | | |
| 推進員育成 | 30 | 536 | 31 | 736 | 26 | 668 | 27 | 812 | 26 | 639 | | |
| 対前年度増減 | - | - | 1 | 200 | △ 5 | △ 68 | 1 | 144 | △ 1 | △ 173 | | |
| 小計 | 105 | 1,634 | 129 | 2,618 | 130 | 3,980 | 149 | 4,408 | 135 | 4,614 | | |
| 対前年度増減 | 0 | 0 | 24 | 984 | 1 | 1,362 | 19 | 428 | △ 14 | 206 | | |

※市民と協働する健康づくり事業実績を計上



ウ 健康診査事業

| | |
|-------------|--|
| <p>実施目的</p> | <p>平成20年度から健康診査については、生活習慣病を中心とした疾病予防を重視した特定健康診査・特定保健指導の実施が医療保険者に義務づけられた。 生活習慣病やがん、その他の疾病の早期発見、早期治療を図るとともに、健康診査の結果、必要な者に対し栄養や運動等に関する保健指導、健康管理に関する正しい知識の普及を行うことによって、壮年期からの健康についての認識と自覚の高揚を図る。</p> |
| <p>対 象</p> | <p>①基本健康診査 → 40歳以上で生活保護世帯の人、40～75歳未満で4月2日以降国保に加入した人 ②特定健康診査 → 市の国民健康保険加入者で40～75歳未満の人 ③後期高齢者健康診査 → 75歳以上の人、65～74歳未満の人で後期高齢者医療制度の被保険者 ④肺がん検診(胸部レントゲン検査) → 35歳以上の人 ⑤肺がん検診(喀痰検査) → I.50歳以上で喫煙指数(1日の喫煙本数×喫煙年数)が600以上の人 II.40歳以上で過去6か月以内に血痰のあった人 ⑥大腸がん検診(便潜血検査) → 35歳以上の人 ⑦胃がん検診(施設はバリウム、内視鏡検査選択) → 35歳以上の人 ⑧子宮がん検診(頸部細胞診) → 20歳以上の偶数年齢の女性 ⑨乳がん検診(マンモグラフィ検査) → 40歳以上の偶数年齢の女性 ⑩肝炎ウィルス検診(B型、C型肝炎検査) → I.40歳の人 II.41歳以上の人で過去に肝機能異常を指摘されたことのある人、外科的処置を受けたことのある人、これまでの検診で受診できなかった人 ⑪前立腺がん検診(PSA検査) → 40歳以上の男性</p> |
| <p>評 価</p> | <p>① 健康診査については、平成20年度から、特定健康診査が各医療保険者に義務づけられた。また、後期高齢者医療健康診査と基本健康診査とともに健康増進法に基づく健診制度となった。 基本健診については、平成24年度から福島県が19～39歳の人を対象に県民健康管理調査として健診を実施したため、平成23年度まで対象者だった30～39歳までの健診は実施しなかった。 後期高齢者健診については、受診率、受診者数ともに増加傾向である。これは平成23年度から高血圧症、糖尿病、高脂血症などで治療中の人も含めたことや施設健診の実施が市民に浸透してきたためと思われる。 ② がん検診については、平成25年度から新たに前立腺がん検診を追加し、健康増進事業の更なる充実を図った。 検診受診者については、集団での受診者が減少しているがそれ以上に施設での受診者が増加しており、受診者の集団から施設への移行がみられた。 受診者の増加に関しては、集団健診時の健康づくり推進員の啓発活動や医師による検診受診勧奨が大きく寄与している。</p> |

年度別健康診査等受診状況

| 区分 | 年度 | 基本健康 診 査 | 前年度 対 比 | 後期高齢 健康診査 | 前年度 対 比 | 胃がん 検 診 | 前年度 対 比 | 子宮がん 検 診 | 前年度 対 比 | 乳がん 検 診 | 前年度 対 比 | 肺がん 検 診 | 前年度 対 比 | 大腸がん 検 診 | 前年度 対 比 | |
|-------------|------|-------------|------------|--------------|------------|------------|------------|-------------|------------|------------|------------|------------|------------|-------------|------------|-------|
| 対象者数 (※) | 25 | - | - | 9,369 | 103.0 | 25,044 | 100.0 | 9,195 | 100.0 | 7,667 | 100.0 | 25,044 | 100.0 | 25,044 | 100.0 | |
| | 26 | - | - | 9,451 | 100.9 | 25,044 | 100.0 | 9,195 | 100.0 | 7,667 | 100.0 | 25,044 | 100.0 | 25,044 | 100.0 | |
| | 27 | - | - | 9,582 | 101.4 | 25,044 | 100.0 | 9,195 | 100.0 | 7,667 | 100.0 | 25,044 | 100.0 | 25,044 | 100.0 | |
| | 28 | - | - | 9,910 | 103.4 | 25,044 | 100.0 | 9,195 | 100.0 | 7,667 | 100.0 | 25,044 | 100.0 | 25,044 | 100.0 | |
| | 29 | - | - | 10,057 | 101.5 | 25,044 | 100.0 | 9,195 | 100.0 | 7,667 | 100.0 | 25,044 | 100.0 | 25,044 | 100.0 | |
| 集 団 | 受診者数 | 25 | 20 | 71.4 | 856 | 94.3 | 1,102 | 91.6 | 502 | 90.3 | | 3,324 | 93.7 | 1,291 | 90.9 | |
| | | 26 | 22 | 110.0 | 819 | 95.7 | 949 | 86.1 | 453 | 90.2 | | 3,253 | 97.9 | 1,313 | 101.7 | |
| | | 27 | 15 | 68.2 | 741 | 90.5 | 886 | 93.4 | 410 | 90.5 | | 2,732 | 84.0 | 1,219 | 92.8 | |
| | | 28 | 25 | 166.7 | 677 | 91.4 | 738 | 83.3 | 368 | 89.8 | | 2,476 | 90.6 | 1,033 | 84.7 | |
| | | 29 | 22 | 88.0 | 715 | 105.6 | 641 | 86.9 | 295 | 80.2 | | 2,417 | 97.6 | 978 | 94.7 | |
| | 受診率 | 25 | - | - | 9.1% | | 4.4% | | 5.5% | | | | 13.3% | | 5.2% | |
| | | 26 | - | - | 8.7% | | 3.8% | | 4.9% | | | | 13.0% | | 5.2% | |
| | | 27 | - | - | 7.7% | | 3.5% | | 4.5% | | | | 10.9% | | 4.9% | |
| | | 28 | - | - | 6.8% | | 2.9% | | 4.0% | | | | 9.9% | | 4.1% | |
| | | 29 | - | - | 7.1% | | 2.6% | | 3.2% | | | | 9.7% | | 3.9% | |
| 施 設 | 受診者数 | 25 | 36 | 70.6 | 1,090 | 139.7 | 3,145 | 120.2 | 2,302 | 96.0 | 2,490 | 101.0 | 4,276 | 116.4 | 3,427 | 123.6 |
| | | 26 | 34 | 94.4 | 1,283 | 117.7 | 3,668 | 116.6 | 2,876 | 124.9 | 2,923 | 117.4 | 4,884 | 114.2 | 3,833 | 111.8 |
| | | 27 | 54 | 158.8 | 1,645 | 128.2 | 3,916 | 106.8 | 2,708 | 94.2 | 3,096 | 105.9 | 5,415 | 110.9 | 4,436 | 115.7 |
| | | 28 | 62 | 114.8 | 1,835 | 111.6 | 4,107 | 104.9 | 2,663 | 98.3 | 3,087 | 99.7 | 5,956 | 110.0 | 4,399 | 99.2 |
| | | 29 | 71 | 114.5 | 2,345 | 127.8 | 4,213 | 102.6 | 2,409 | 90.5 | 2,696 | 87.3 | 6,351 | 106.6 | 4,599 | 104.5 |
| | 受診率 | 25 | - | - | 11.6% | | 12.6% | | 25.0% | | 32.5% | | 17.1% | | 13.7% | |
| | | 26 | - | - | 13.6% | | 14.6% | | 31.3% | | 38.1% | | 19.5% | | 15.3% | |
| | | 27 | - | - | 17.2% | | 15.6% | | 29.5% | | 40.4% | | 21.6% | | 17.7% | |
| | | 28 | - | - | 18.5% | | 16.4% | | 29.0% | | 40.3% | | 23.8% | | 17.6% | |
| | | 29 | - | - | 23.3% | | 16.8% | | 26.2% | | 35.2% | | 25.4% | | 18.4% | |
| 合 計 | 受診者数 | 25 | 56 | 70.9 | 1,946 | 115.3 | 4,247 | 111.2 | 2,804 | 94.9 | 2,490 | 101.0 | 7,600 | 105.2 | 4,718 | 112.5 |
| | | 26 | 56 | 100.0 | 2,102 | 108.0 | 4,617 | 108.7 | 3,329 | 118.7 | 2,923 | 117.4 | 8,137 | 107.1 | 5,146 | 109.1 |
| | | 27 | 69 | 123.2 | 2,386 | 113.5 | 4,802 | 104.0 | 3,118 | 93.7 | 3,096 | 105.9 | 8,147 | 100.1 | 5,655 | 109.9 |
| | | 28 | 87 | 126.1 | 2,512 | 105.3 | 4,845 | 100.9 | 3,031 | 97.2 | 3,087 | 99.7 | 8,432 | 103.5 | 5,432 | 96.1 |
| | | 29 | 93 | 106.9 | 3,060 | 121.8 | 4,854 | 100.2 | 2,704 | 89.2 | 2,696 | 87.3 | 8,768 | 104.0 | 5,577 | 102.7 |
| | 受診率 | 25 | - | - | 20.8% | | 17.0% | | 30.5% | | 32.5% | | 30.3% | | 18.8% | |
| | | 26 | - | - | 22.2% | | 18.4% | | 36.2% | | 38.1% | | 32.5% | | 20.5% | |
| | | 27 | - | - | 24.9% | | 19.2% | | 33.9% | | 40.4% | | 32.5% | | 22.6% | |
| | | 28 | - | - | 25.3% | | 19.3% | | 33.0% | | 40.3% | | 33.7% | | 21.7% | |
| | | 29 | - | - | 30.4% | | 19.4% | | 29.4% | | 35.2% | | 35.0% | | 22.3% | |

(※)がん検診の対象者数は、厚生労働省健康局総務課長通知に基づく推計対象者数(国勢調査人口による推計)です。

平成29年度健康診査等実施状況

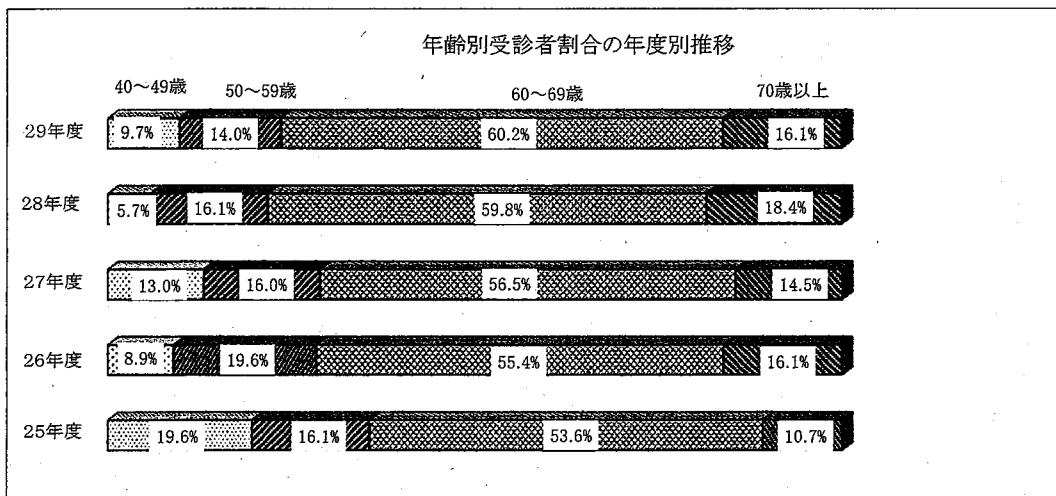
(ア) 基本健康診査

a 対象者等

| 区分 | 内容等 |
|------|--|
| 対象者 | 40～74歳で4月2日以降国民健康保険加入者、生活保護世帯の者 平成23年度まで行っていた30歳～39歳の健診については、県が県民健康管理調査として実施した。 |
| 実施時期 | 集団 平成29年8月～11月 施設 平成29年6月～平成30年1月 |
| 検査項目 | ①問診 ②尿検査(蛋白、糖) ③身長 ④体重 ⑤血圧 ⑥血液検査 <ul style="list-style-type: none"> ・肝機能(ALT、AST、γGT) ・腎機能(クレアチニン) ・脂質機能(LDLコレステロール、HDLコレステロール、中性脂肪) ・血糖機能(血糖、ヘモグロビンA1c) ⑦医師による診察 ⑧詳細な検診(心電図検査、眼底検査、貧血検査) ※詳細な検診については、医師の診察と昨年度の健診結果に基づき必要と判断された者にも実施。 |
| 検診料 | 集団 基本健診:6,717円のうち個人負担金700円(70歳以上・生活保護世帯は無料) 施設 基本健診:8,100円のうち個人負担金700円(70歳以上・生活保護世帯は無料) |

b 年齢別受診者数の年度別推移

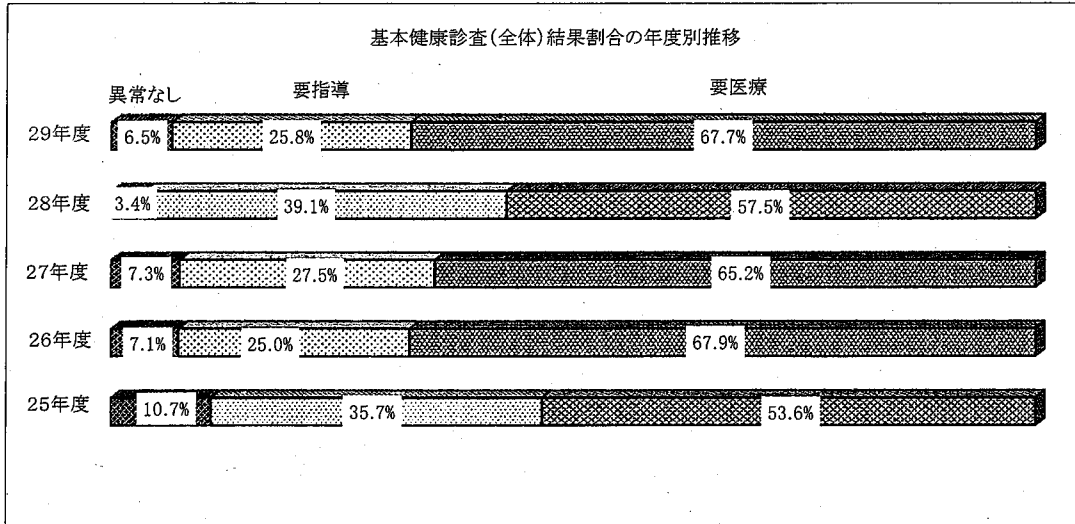
| 区分 | 25 | | 26 | | 27 | | 28 | | 29 | |
|--------|------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|
| | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 |
| 30～39歳 | | | | | | | | | | |
| 40～49歳 | 11 | 19.6% | 5 | 8.9% | 9 | 13.0% | 5 | 5.7% | 9 | 9.7% |
| 50～59歳 | 9 | 16.1% | 11 | 19.6% | 11 | 16.0% | 14 | 16.1% | 13 | 14.0% |
| 60～69歳 | 30 | 53.6% | 31 | 55.4% | 39 | 56.5% | 52 | 59.8% | 56 | 60.2% |
| 70歳以上 | 6 | 10.7% | 9 | 16.1% | 10 | 14.5% | 16 | 18.4% | 15 | 16.1% |
| 計 | 56 | 100.0% | 56 | 100.0% | 69 | 100.0% | 87 | 100.0% | 93 | 100.0% |
| 前年度対比 | 70.9 | | 100.0 | | 123.2 | | 126.1 | | 106.9 | |



c 基本健康診査結果年度別推移

(a) 全体

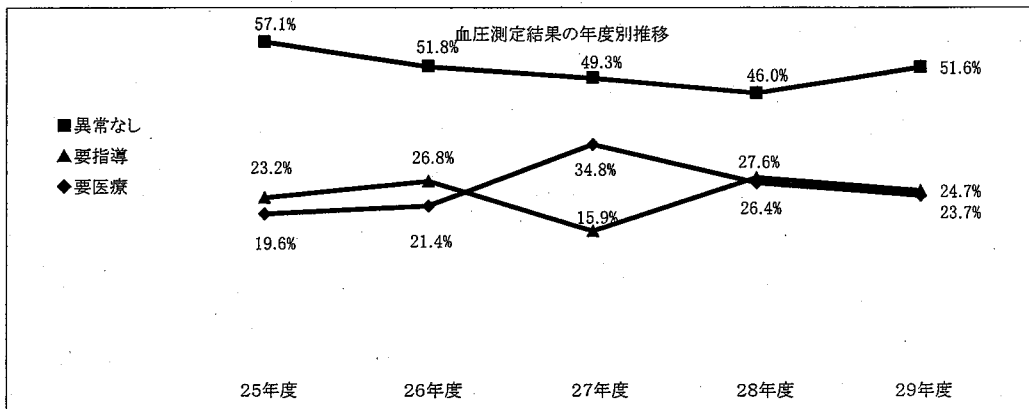
| 区分 | 25 | | 26 | | 27 | | 28 | | 29 | |
|-------|------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|
| | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 |
| 異常なし | 6 | 10.7% | 4 | 7.1% | 5 | 7.3% | 3 | 3.4% | 6 | 6.5% |
| 要指導 | 20 | 35.7% | 14 | 25.0% | 19 | 27.5% | 34 | 39.1% | 24 | 25.8% |
| 要医療 | 30 | 53.6% | 38 | 67.9% | 45 | 65.2% | 50 | 57.5% | 63 | 67.7% |
| 計 | 56 | 100.0% | 56 | 100.0% | 69 | 100.0% | 87 | 100.0% | 93 | 100.0% |
| 前年度対比 | 70.9 | | 100.0 | | 123.2 | | 126.1 | | 106.9 | |



(b) 健診項目による結果

血圧

| 区分 | 25 | | 26 | | 27 | | 28 | | 29 | |
|-------|------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|
| | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 |
| 異常なし | 32 | 57.1% | 29 | 51.8% | 34 | 49.3% | 40 | 46.0% | 48 | 51.6% |
| 要指導 | 13 | 23.2% | 15 | 26.8% | 11 | 15.9% | 24 | 27.6% | 23 | 24.7% |
| 要医療 | 11 | 19.6% | 12 | 21.4% | 24 | 34.8% | 23 | 26.4% | 22 | 23.7% |
| 計 | 56 | 100.0% | 56 | 100.0% | 69 | 100.0% | 87 | 100.0% | 93 | 100.0% |
| 前年度対比 | 70.9 | | 100.0 | | 123.2 | | 126.1 | | 106.9 | |



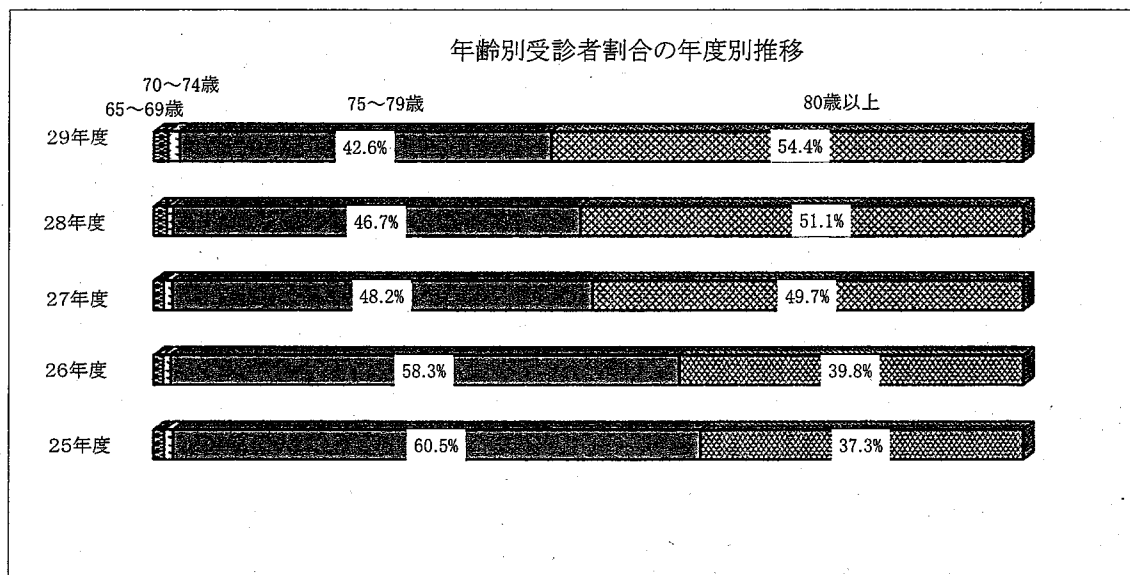
(イ) 後期高齢者健康診査

a 対象者等

| 区分 | 内 容 等 |
|------|---|
| 対象者 | 75歳以上の後期高齢者医療被保険者(65～74歳の後期高齢者医療保険者を含む。) |
| 実施時期 | 集団 平成29年8月～11月 施設 平成29年6月～平成30年1月 |
| 検査項目 | ①問診 ②尿検査(蛋白、糖) ③身長 ④体重 ⑤血圧 ⑥血液検査 <ul style="list-style-type: none"> ・肝機能(ALT、AST、γGT) ・腎機能(クレアチニン) ・脂質機能(LDLコレステロール、HDLコレステロール、中性脂肪) ・血糖機能(血糖、ヘモグロビンA1c) ⑦医師による診察 |
| 検診料 | 集団 後期高齢者健診:6,717円 (70歳以上、65歳以上の後期高齢者医療被保険者は無料) 施設 後期高齢者健診:8,640円 (70歳以上、65歳以上の後期高齢者医療被保険者は無料) |

b 年齢別受診者数の年度別推移

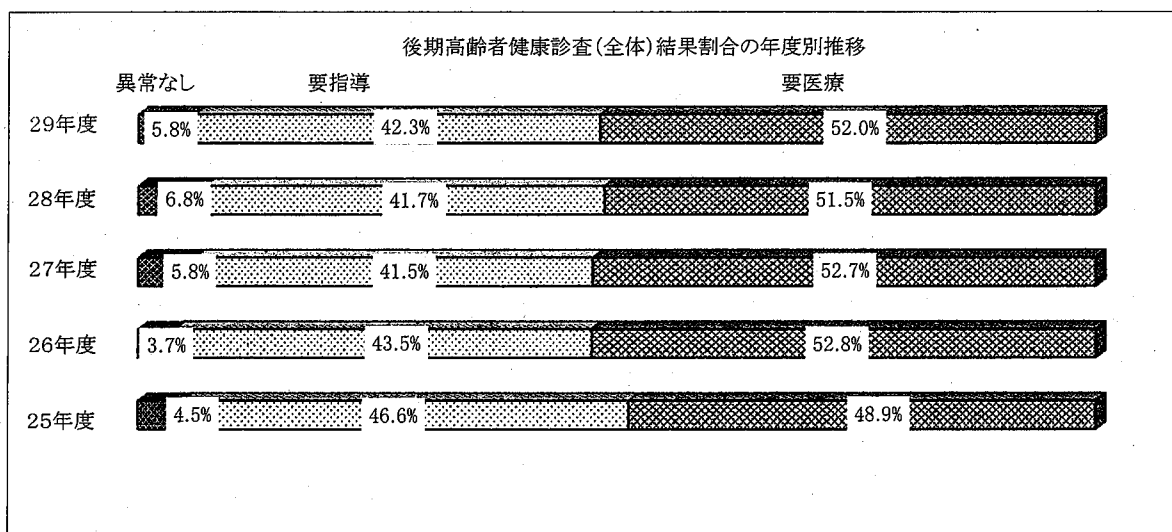
| 区 分 | 25 | | 26 | | 27 | | 28 | | 29 | |
|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|
| | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 |
| 65～69歳 | 24 | 1.2% | 23 | 1.1% | 28 | 1.2% | 37 | 1.5% | 49 | 1.6% |
| 70～74歳 | 19 | 1.0% | 17 | 0.8% | 22 | 0.9% | 17 | 0.7% | 40 | 1.3% |
| 75～79歳 | 1,177 | 60.5% | 1,226 | 58.3% | 1,150 | 48.2% | 1,174 | 46.7% | 1,305 | 42.6% |
| 80歳以上 | 726 | 37.3% | 836 | 39.8% | 1,186 | 49.7% | 1,284 | 51.1% | 1,666 | 54.4% |
| 計 | 1,946 | 100.0% | 2,102 | 100.0% | 2,386 | 100.0% | 2,512 | 100.0% | 3,060 | 100.0% |
| 前年度対比 | 115.3 | | 108.0 | | 113.5 | | 105.3 | | 121.8 | |



c 後期高齢者健康診査結果年度別推移

(a) 全体

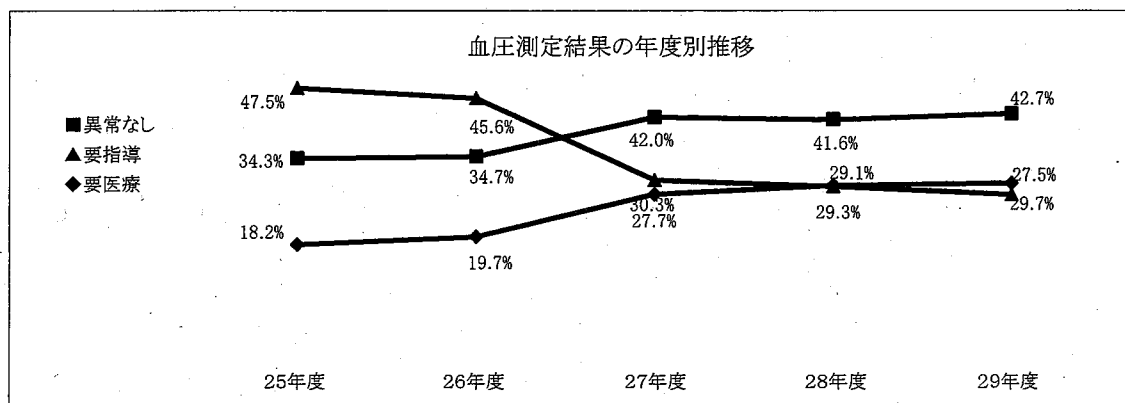
| 年度 区分 | 25 | | 26 | | 27 | | 28 | | 29 | |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 |
| 異常なし | 87 | 4.5% | 78 | 3.7% | 137 | 5.8% | 170 | 6.8% | 177 | 5.8% |
| 要指導 | 907 | 46.6% | 914 | 43.5% | 991 | 41.5% | 1,048 | 41.7% | 1,293 | 42.3% |
| 要医療 | 952 | 48.9% | 1,110 | 52.8% | 1,258 | 52.7% | 1,294 | 51.5% | 1,590 | 52.0% |
| 計 | 1,946 | 100.0% | 2,102 | 100.0% | 2,386 | 100.0% | 2,512 | 100.0% | 3,060 | 100.0% |
| 前年度対比 | 115.3% | | 108.0% | | 113.5% | | 105.3% | | 121.8% | |



(b) 健診項目による結果

血圧

| 年度 区分 | 25 | | 26 | | 27 | | 28 | | 29 | |
|----------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|
| | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 |
| 異常なし | 668 | 34.3% | 730 | 34.7% | 1,003 | 42.0% | 1,045 | 41.6% | 1,307 | 42.7% |
| 要指導 | 924 | 47.5% | 958 | 45.6% | 723 | 30.3% | 731 | 29.1% | 843 | 27.5% |
| 要医療 | 354 | 18.2% | 414 | 19.7% | 660 | 27.7% | 736 | 29.3% | 910 | 29.7% |
| 計 | 1,946 | 100.0% | 2,102 | 100.0% | 2,386 | 100.0% | 2,512 | 100.0% | 3,060 | 100.0% |
| 前年度対比 | 115.3 | | 108.0 | | 113.5 | | 105.3 | | 121.8 | |



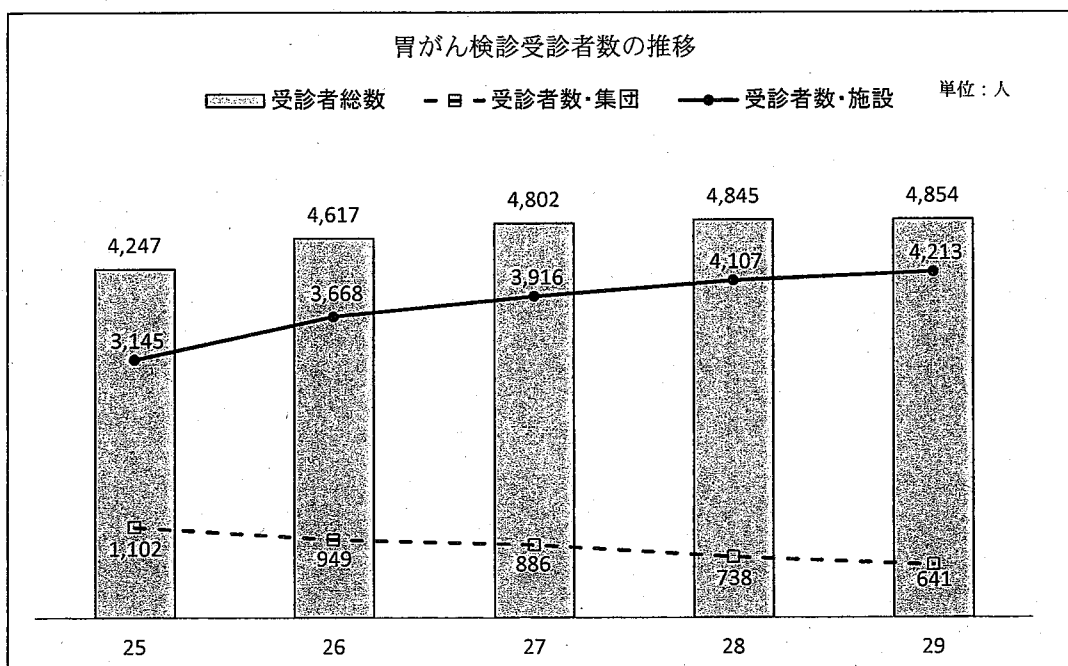
(ウ) 胃がん検診

a 対象者等

| 区分 | 内 容 等 | |
|-----|---------|---|
| 対象者 | 40歳以上の人 | |
| 集 団 | 実施期間 | 平成29年11月22日～12月7日のうち11日間 |
| | 検診料 | 4,428円のうち個人負担金500円(70歳以上・生活保護世帯等は無料) |
| 施 設 | 実施期間 | 平成29年8月1日～平成30年2月28日 |
| | 検診料 | 14,630円(バリウムX線)または15,660円(内視鏡)のうち個人負担金2,000円(70歳以上・生活保護世帯・65歳～69歳の後期高齢者医療被保険者は無料) |

b 対象者及び受診者数の年度別推移

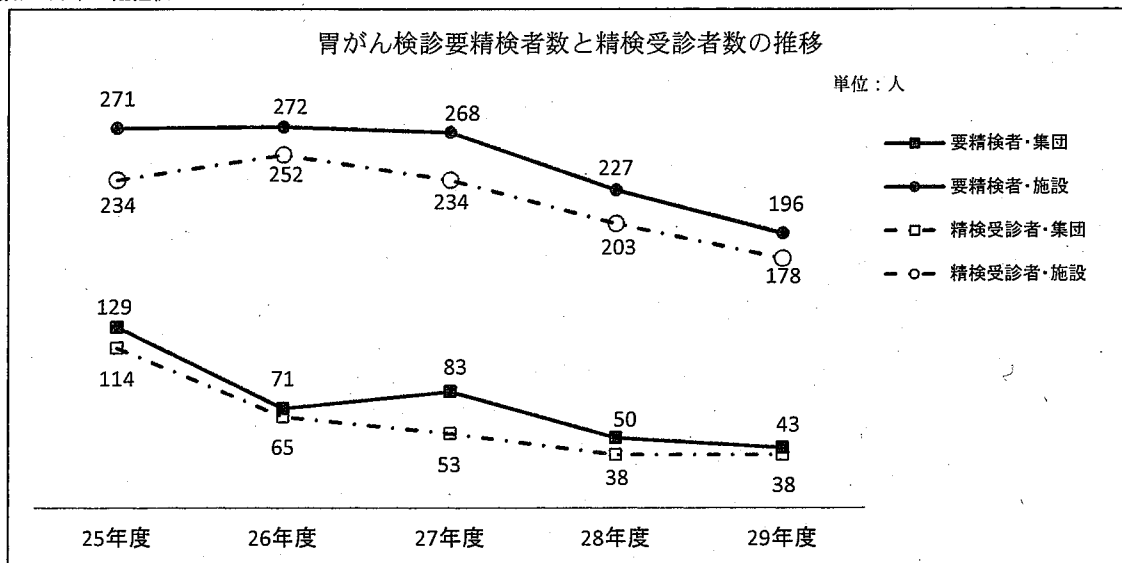
| 区分 | 25 | | 26 | | 27 | | 28 | | 29 | | |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | |
| 対象者数 | 25,044 | - | 25,044 | - | 25,044 | - | 25,044 | - | 25,044 | - | |
| 対前年度比 | 100.0% | | 100.0% | | 100.0% | | 100.0% | | 100.0% | | |
| 受診者数 | 集 団 | 1,102 | 25.9 | 949 | 20.6 | 886 | 18.5 | 738 | 15.2 | 641 | 13.2 |
| | 対前年度比 | 91.6% | | 86.1% | | 93.4% | | 83.3% | | 86.9% | |
| | 施 設 | 3,145 | 74.1 | 3,668 | 79.4 | 3,916 | 81.5 | 4,107 | 84.8 | 4,213 | 86.8 |
| | 対前年度比 | 120.2% | | 116.6% | | 106.8% | | 104.9% | | 102.6% | |
| | 合 計 | 4,247 | 100.0 | 4,617 | 100.0 | 4,802 | 100.0 | 4,845 | 100.0 | 4,854 | 100.0 |
| | 対前年度比 | 111.2% | | 108.7% | | 104.0% | | 100.9% | | 100.2% | |
| 受診率 | 集 団 | 4.4% | | 3.8% | | 3.5% | | 2.9% | | 2.6% | |
| | 施 設 | 12.6% | | 14.6% | | 15.6% | | 16.4% | | 16.8% | |
| | 合 計 | 17.0% | | 18.4% | | 19.2% | | 19.3% | | 19.4% | |



c. 胃がん検診受診結果の年度別推移

| 区分 | 年度 | 25 | | 26 | | 27 | | 28 | | 29 | |
|--------|--------|--------|-------|--------|--------|--------|-------|-------|-------|--------|-------|
| | | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 |
| 要精検者数 | 集団 | 129 | 32.3 | 71 | 20.7 | 83 | 23.6 | 50 | 18.1 | 43 | 18.0 |
| | 対前年度比 | 111.2% | | 55.0% | | 116.9% | | 60.2% | | 86.0% | |
| | 施設 | 271 | 67.8 | 272 | 79.3 | 268 | 76.4 | 227 | 81.9 | 196 | 82.0 |
| | 対前年度比 | 131.6% | | 100.4% | | 98.5% | | 84.7% | | 86.3% | |
| | 合計 | 400 | 100.0 | 343 | 100.0 | 351 | 100.0 | 277 | 100.0 | 239 | 100.0 |
| 対前年度比 | 124.2% | | 85.8% | | 102.3% | | 78.9% | | 86.3% | | |
| 精検受診者数 | 集団 | 114 | 32.8 | 65 | 20.5 | 53 | 18.5 | 38 | 15.8 | 38 | 17.6 |
| | 対前年度比 | 131.0% | | 57.0% | | 81.5% | | 71.7% | | 100.0% | |
| | 施設 | 234 | 67.2 | 252 | 79.5 | 234 | 81.5 | 203 | 84.2 | 178 | 82.4 |
| | 対前年度比 | 125.8% | | 107.7% | | 92.9% | | 86.8% | | 87.7% | |
| | 合計 | 348 | 100.0 | 317 | 100.0 | 287 | 100.0 | 241 | 100.0 | 216 | 100.0 |
| 対前年度比 | 127.5% | | 91.1% | | 90.5% | | 84.0% | | 89.6% | | |
| 受診率 | 集団 | 88.4% | | 91.5% | | 63.9% | | 76.0% | | 88.4% | |
| | 施設 | 86.3% | | 92.6% | | 87.3% | | 89.4% | | 90.8% | |
| | 合計 | 87.0% | | 92.4% | | 81.8% | | 87.0% | | 90.4% | |

※件数は5月末の把握値



d. 胃がん検診要精検者受診結果の年度別推移

| 区分 | 年度 | 25 | | 26 | | 27 | | 28 | | 29 | |
|---------------|-----------|------|--------|------|--------|------|--------|------|--------|------|--------|
| | | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 |
| 集団 | 異常なし | 27 | 23.7% | 15 | 23.1% | 9 | 17.0% | 5 | 13.2% | 8 | 21.1% |
| | 胃がん | 1 | 0.9% | 1 | 1.5% | 1 | 1.9% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% |
| | 胃がん疑い | 1 | 0.9% | 1 | 1.5% | 2 | 3.8% | 1 | 2.6% | 0 | 0.0% |
| | 胃炎 | 56 | 49.1% | 24 | 36.9% | 23 | 43.4% | 21 | 55.3% | 20 | 52.6% |
| | 胃ポリープ | 14 | 12.3% | 5 | 7.7% | 10 | 18.9% | 5 | 13.2% | 5 | 13.2% |
| | 胃・十二指腸潰瘍 | 3 | 2.6% | 4 | 6.2% | 6 | 11.3% | 5 | 13.2% | 4 | 10.5% |
| | 胃・十二指腸潰瘍痕 | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% |
| | その他 | 12 | 10.5% | 15 | 23.1% | 2 | 3.8% | 1 | 2.6% | 1 | 2.6% |
| | 計 | 114 | 100.0% | 65 | 100.0% | 53 | 100.0% | 38 | 100.0% | 38 | 100.0% |
| | 施設 | 異常なし | 8 | 3.4% | 19 | 7.5% | 11 | 4.7% | 9 | 4.4% | 9 |
| 胃がん | | 9 | 3.8% | 13 | 5.2% | 8 | 3.4% | 12 | 5.9% | 8 | 4.5% |
| 胃がん疑い | | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 1 | 0.5% | 1 | 0.6% |
| 胃炎 | | 120 | 51.3% | 117 | 46.4% | 116 | 49.6% | 101 | 49.8% | 85 | 47.8% |
| 胃ポリープ | | 50 | 21.4% | 45 | 17.9% | 48 | 20.5% | 42 | 20.7% | 29 | 16.3% |
| 胃・十二指腸潰瘍 | | 9 | 3.8% | 21 | 8.3% | 17 | 7.3% | 9 | 4.4% | 11 | 6.2% |
| 胃・十二指腸潰瘍痕 | | 6 | 2.6% | 6 | 2.4% | 3 | 1.3% | 8 | 3.9% | 6 | 3.4% |
| その他 | | 32 | 13.7% | 31 | 12.3% | 31 | 13.2% | 21 | 10.3% | 29 | 16.3% |
| 計 | | 234 | 100.0% | 252 | 100.0% | 234 | 100.0% | 203 | 100.0% | 178 | 100.0% |
| 精検者に対する胃がん発見率 | | 集団 | 0.9% | | 1.5% | | 1.9% | | 0.0% | | 0.0% |
| | 施設 | 3.8% | | 5.2% | | 3.4% | | 5.9% | | 4.5% | |
| | 合計 | 2.9% | | 4.4% | | 3.1% | | 5.0% | | 3.7% | |

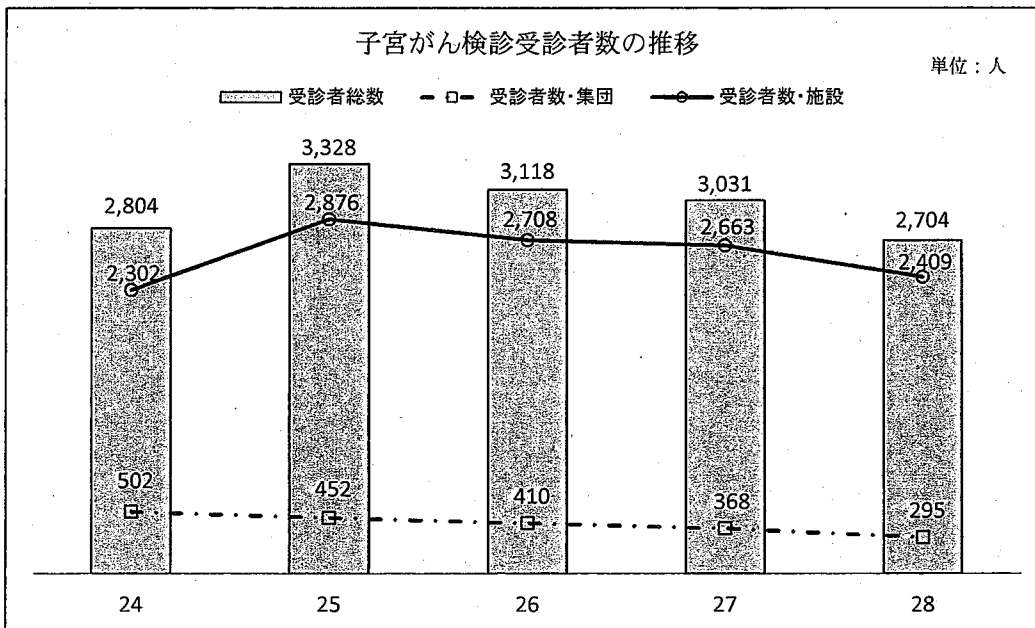
(エ) 子宮がん検診

a 対象者等

| 区分 | 内 容 | |
|-----|---------------|--|
| 対象者 | 20歳以上の偶数年齢の女性 | |
| 集 団 | 実施期間 | 平成29年12月7日～12月18日のうち3日間 |
| | 検診料 | 頸部 3,780円のうち個人負担金500円 (70歳以上・生活保護世帯・65歳以上の後期高齢者医療被保険者は無料) |
| 施 設 | 実施期間 | 平成29年9月1日～平成30年2月28日 |
| | 検診料 | 頸部 7,840円のうち個人負担金800円 (70歳以上・生活保護世帯・65歳～69歳の後期高齢者医療被保険者は無料) |

b 対象者及び受診者数の年度別推移

| 区分 | 年度 | 25 | | 26 | | 27 | | 28 | | 29 | |
|-------|-------|--------|--------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|
| | | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 |
| 対象者数 | | 9,195 | - | 9,195 | - | 9,195 | - | 9,195 | - | 9,195 | - |
| | 対前年度比 | 100.0% | | 100.0% | | 100.0% | | 100.0% | | 100.0% | |
| 受診者数 | 集 団 | 502 | 17.9 | 452 | 13.6 | 410 | 13.1 | 368 | 12.1 | 295 | 10.9 |
| | 対前年度比 | 90.3% | | 90.0% | | 90.7% | | 89.8% | | 80.2% | |
| | 施 設 | 2,302 | 82.1 | 2,876 | 86.4 | 2,708 | 86.9 | 2,663 | 87.9 | 2,409 | 89.1 |
| | 対前年度比 | 96.0% | | 124.9% | | 94.2% | | 98.3% | | 90.5% | |
| | 合 計 | 2,804 | 100.0 | 3,328 | 100.0 | 3,118 | 100.0 | 3,031 | 100.0 | 2,704 | 100.0 |
| 対前年度比 | 94.9% | | 118.7% | | 93.7% | | 97.2% | | 89.2% | | |
| 受診率 | 集 団 | 5.5% | | 4.9% | | 4.5% | | 4.0% | | 3.2% | |
| | 施 設 | 25.0% | | 31.3% | | 29.5% | | 29.0% | | 26.2% | |
| | 合 計 | 30.5% | | 36.2% | | 33.9% | | 33.0% | | 29.4% | |



c 子宮がん検診受診結果の年度別推移

| 区分 | 25 | | 26 | | 26 | | 28 | | 29 | |
|--------|--------|------|--------|------|--------|------|--------|------|-------|------|
| | 人数 | 要精検率 | 人数 | 要精検率 | 人数 | 要精検率 | 人数 | 要精検率 | 人数 | 要精検率 |
| 要精検者数 | 26 | 0.9 | 31 | 0.9 | 31 | 1.0 | 47 | 1.6 | 35 | 1.3 |
| 対前年度比 | 520.0% | | 119.2% | | 100.0% | | 151.6% | | 74.5% | |
| 精検受診者数 | 23 | | 28 | | 25 | | 40 | | 24 | |
| 受診率 | 88.5% | | 90.3% | | 80.6% | | 85.1% | | 68.6% | |

※ 要精検率は受診者全体からみた割合

※ 件数は5月末の把握値

d 子宮がん検診要精検者受診結果の年度別推移

| 区分 | 25 | | 26 | | 27 | | 28 | | 29 | |
|-------|----|-------|----|-------|----|-------|----|-------|----|-------|
| | 人数 | 比率 | 人数 | 比率 | 人数 | 比率 | 人数 | 比率 | 人数 | 比率 |
| がん発見数 | 4 | 17.4 | 1 | 3.6 | 0 | 0.0 | 4 | 10.0 | 3 | 12.5 |
| 異形成細胞 | 4 | 17.4 | 11 | 39.3 | 8 | 32.0 | 16 | 40.0 | 5 | 20.8 |
| 経過観察 | 15 | 65.2 | 16 | 57.1 | 16 | 64.0 | 20 | 50.0 | 15 | 62.5 |
| 異常なし | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 1 | 4.0 | 0 | 0.0 | 1 | 4.2 |
| 計 | 23 | 100.0 | 28 | 100.0 | 25 | 100.0 | 40 | 100.0 | 24 | 100.0 |

※ 件数は5月末の把握値

(オ) 乳がん検診

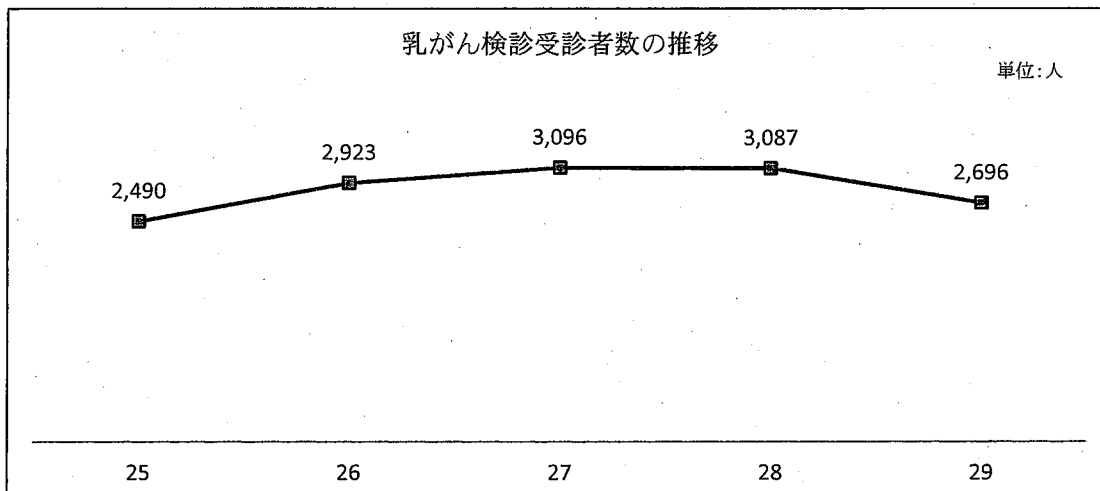
a 対象者等

| 区分 | 内容等 | |
|-----|---------------|---|
| 対象者 | 40歳以上の偶数年齢の女性 | |
| 個別 | 実施期間 | 平成29年6月1日～12月9日 |
| | 検診料 | 4,256円のうち個人負担金300円(70歳以上・生活保護世帯・65歳～69歳の後期高齢者医療被) |

※検査方法は、平成28年度まで視触診とマンモグラフィ(乳房のエックス線撮影)を併用していたが、国の指針に基づき、平成29年度からマンモグラフィのみとした。

b 対象者及び受診者数の年度別推移

| 区分 | 年度 | 25 | | 26 | | 27 | | 28 | | 29 | |
|----|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|
| | | 人数 | 受診率 | 人数 | 受診率 | 人数 | 受診率 | 人数 | 受診率 | 人数 | 受診率 |
| 施設 | 対象者数 | 7,667 | - | 7,667 | - | 7,667 | - | 7,667 | - | 7,667 | - |
| | 対前年度比 | 100.0% | | 100.0% | | 100.0% | | 100.0% | | 100.0% | |
| 検診 | 受診者数 | 2,490 | 32.5% | 2,923 | 38.1% | 3,096 | 40.4% | 3,087 | 40.3% | 2,696 | 35.2% |
| | 対前年度比 | 105.4% | | 117.4% | | 105.9% | | 99.7% | | 87.3% | |



c 乳がん検診受診結果の年度別推移

| 区分 | 年度 | 25 | | 26 | | 27 | | 28 | | 29 | |
|--------|----|--------|------|-------|------|--------|------|-------|------|-------|------|
| | | 人数 | 要精検率 | 人数 | 要精検率 | 人数 | 要精検率 | 人数 | 要精検率 | 人数 | 要精検率 |
| 要精検者数 | | 177 | 7.1% | 134 | 4.6% | 176 | 5.7% | 93 | 3.0% | 68 | 2.5% |
| 対前年度比 | | 112.7% | | 75.7% | | 131.3% | | 52.8% | | 73.1% | |
| 精検受診者数 | | 161 | | 126 | | 161 | | 84 | | 61 | |
| 受診率 | | 91.0% | | 94.0% | | 91.5% | | 90.3% | | 89.7% | |

※ 要精検率は受診者全体からみた割合

※ 件数は5月末の把握値

d 乳がん検診要精検者受診結果の年度別推移

| 区分 | 年度 | 25 | | 26 | | 27 | | 28 | | 29 | |
|-------|----|-----|-------|-----|-------|-----|-------|----|-------|----|-------|
| | | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 |
| 乳がん | | 4 | 2.5 | 8 | 6.3 | 5 | 3.1 | 1 | 1.2 | 3 | 4.9 |
| 乳腺症 | | 26 | 16.1 | 19 | 15.1 | 23 | 14.3 | 14 | 16.7 | 11 | 18.0 |
| 乳腺腫瘍 | | 34 | 21.1 | 16 | 12.7 | 46 | 28.6 | 19 | 22.6 | 12 | 19.7 |
| 乳腺のう胞 | | 6 | 3.7 | 1 | 0.8 | 2 | 1.2 | 5 | 6.0 | 1 | 1.6 |
| 線維腺腫 | | 4 | 2.5 | 1 | 0.8 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| その他 | | 3 | 1.9 | 6 | 4.8 | 10 | 6.2 | 6 | 7.1 | 6 | 9.8 |
| 異常なし | | 84 | 52.2 | 75 | 59.5 | 75 | 46.6 | 39 | 46.4 | 28 | 45.9 |
| 計 | | 161 | 100.0 | 126 | 100.0 | 161 | 100.0 | 84 | 100.0 | 61 | 100.0 |

(カ) 肺がん検診

a 胸部レントゲン検査対象者等

| 区分 | | 内 容 等 |
|-----|------|---|
| 対象者 | | 40歳以上の男女 |
| 集 団 | 実施期間 | 平成29年8月1日～11月21日のうち52日間 |
| | 検診料 | 2,592円(個人負担金なし) |
| 施 設 | 実施期間 | 平成29年6月26日～平成30年2月28日 |
| | 検診料 | 2,808円のうち個人負担金400円 (70歳以上・生活保護世帯・65歳～69歳の後期高齢者医療被保険者は無料) |

b 胸部レントゲン検査受診者数及び受診結果の年度別推移

| 区分 | 年度 | | 25 | | 26 | | 27 | | 28 | | 29 | |
|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|----|-----|
| | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 |
| 受診者数 | 7,600 | | 8,137 | | 8,147 | | 8,432 | | 8,768 | | | |
| 対前年度比 | 105.2% | | 107.1% | | 100.1% | | 103.5% | | 104.0% | | | |
| 検査結果 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 |
| 異常なし | 7,310 | 96.2% | 7,697 | 94.6% | 7,737 | 95.0% | 7,955 | 94.3% | 8,189 | 93.4% | | |
| 肺がん要精検 | 118 | 1.6% | 189 | 2.3% | 179 | 2.2% | 169 | 2.0% | 219 | 2.5% | | |
| 結核要精検 | 13 | 0.2% | 7 | 0.1% | 5 | 0.1% | 14 | 0.2% | 2 | 0.0% | | |
| 非結核要精検 | 7 | 0.1% | 17 | 0.2% | 17 | 0.2% | 7 | 0.1% | 34 | 0.4% | | |
| その他 | 152 | 2.0% | 227 | 2.8% | 209 | 2.6% | 287 | 3.4% | 324 | 3.7% | | |
| 計 | 7,600 | 100.0% | 8,137 | 100.0% | 8,147 | 100.0% | 8,432 | 100.0% | 8,768 | 100.0% | | |
| 肺がん発見者数 | 人数 | 発見率 | 人数 | 発見率 | 人数 | 発見率 | 人数 | 発見率 | 人数 | 発見率 | 人数 | 発見率 |
| | 8 | 0.11% | 5 | 0.06% | 2 | 0.02% | 3 | 0.04% | 3 | 0.03% | | |
| 受診率 | 30.3% | | 32.5% | | 32.5% | | 33.7% | | 35.0% | | | |

※件数は5月末の把握値。

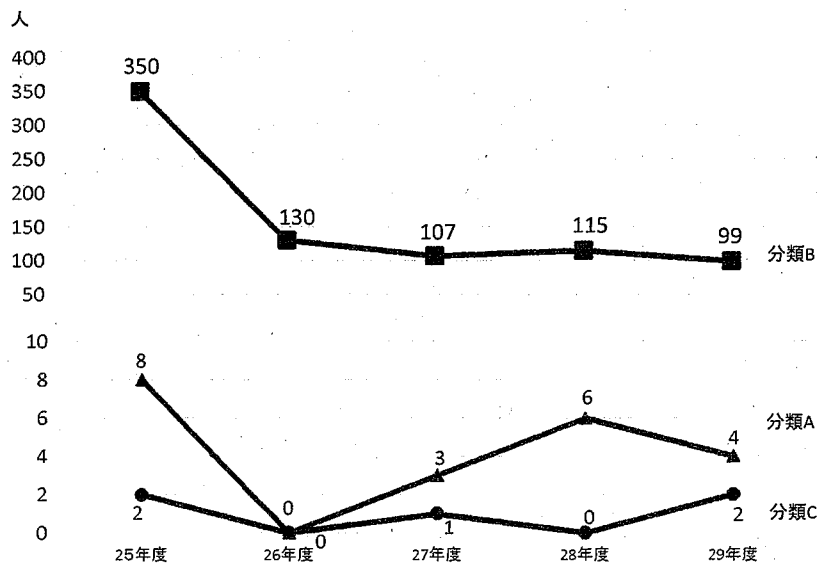
c 喀痰細胞診査対象者等

| 区分 | | 内 容 等 |
|-----|------|---|
| 対象者 | | ①50歳以上で、喫煙指数(1日の喫煙本数×喫煙年数)が600以上の者 ②40歳以上で、6か月以内に血痰のあった者 |
| 集 団 | 実施期間 | 平成29年8月1日～11月21日のうち52日間 |
| | 検診料 | 3,348円のうち個人負担金500円(70歳以上・生活保護世帯等は無料) |
| 施 設 | 実施期間 | 平成29年6月26日～平成30年2月28日 |
| | 検診料 | 4,212円のうち個人負担金500円(70歳以上・生活保護世帯等は無料) |

d 喀痰細胞診査受診者数及び受診結果の年度別推移

| 年度 | | 25 | | 26 | | 27 | | 28 | | 29 | |
|-------|---|--------|--------|-------|--------|-------|--------|--------|--------|-------|--------|
| 区分 | | | | | | | | | | | |
| 受診者数 | | 360 | | 130 | | 111 | | 121 | | 105 | |
| 対前年度比 | | 115.8% | | 36.1% | | 85.4% | | 109.0% | | 86.8% | |
| 検査結果 | | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 |
| 分類 | A | 8 | 2.2% | 0 | 0.0% | 3 | 2.7% | 6 | 5.0% | 4 | 3.8% |
| | B | 350 | 97.2% | 130 | 100.0% | 107 | 96.4% | 115 | 95.0% | 99 | 94.3% |
| | C | 2 | 0.6% | 0 | 0.0% | 1 | 0.9% | 0 | 0.0% | 2 | 1.9% |
| | D | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% |
| | E | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% |
| | 計 | 360 | 100.0% | 130 | 100.0% | 111 | 100.0% | 121 | 100.0% | 105 | 100.0% |

喀痰細胞診査受診者の年度別推移



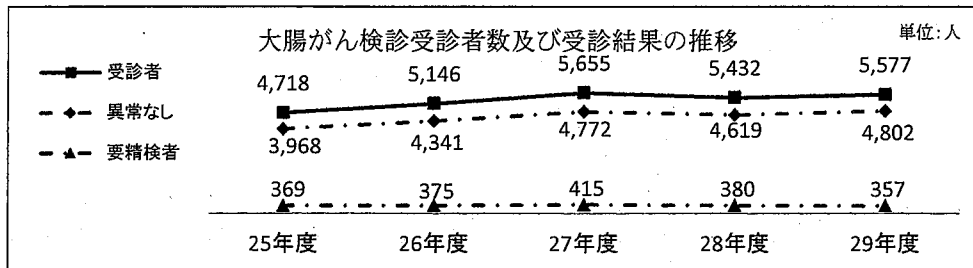
(キ) 大腸がん検診

a 対象者等

| 区分 | | 内 容 等 |
|------|------|---|
| 対象者 | | 40歳以上の男女 |
| 検査方法 | | 便潜血検査2日法 |
| 集 団 | 実施期間 | 平成29年8月1日～11月21日のうち52日間 |
| | 検診料 | 1,296円のうち個人負担金300円(70歳以上・生活保護世帯等は無料) |
| 施 設 | 実施期間 | 平成29年6月26日～平成30年2月28日 |
| | 検診料 | 1,166円のうち個人負担金300円 (70歳以上・生活保護世帯・65歳～69歳の後期高齢者医療被保険者は無料) |

b 受診者数及び受診結果の年度別推移

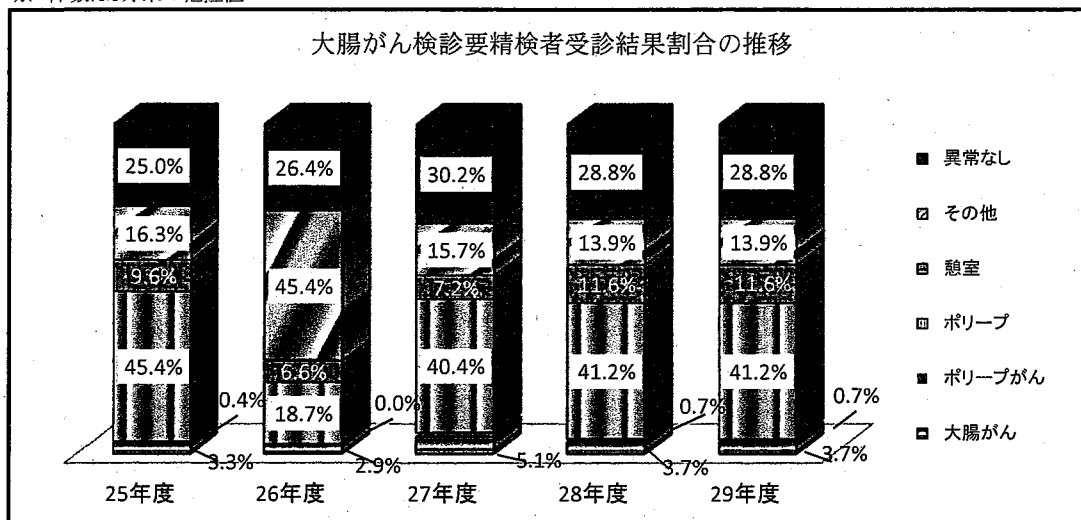
| 区 分 | 25 | | 26 | | 27 | | 28 | | 29 | |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 |
| 受診者数 | 4,718 | 100.0 | 5,146 | 100.0 | 5,655 | 100.0 | 5,432 | 100.0 | 5,577 | 100.0 |
| 前年度対比 | 112.5 | | 109.1 | | 109.9 | | 96.1 | | 102.7 | |
| 異常なし | 3,968 | 84.1 | 4,341 | 84.4 | 4,772 | 84.4 | 4,619 | 85.0 | 4,802 | 86.1 |
| 前年度対比 | 121.3 | | 109.4 | | 109.9 | | 96.8 | | 104.0 | |
| 要精検者数 | 369 | 7.8 | 375 | 7.3 | 415 | 7.3 | 380 | 7.0 | 357 | 6.4 |
| 前年度対比 | 160.4 | | 101.6 | | 110.7 | | 91.6 | | 93.9 | |
| 精検受診者数 | 240 | | 273 | | 235 | | 267 | | 237 | |
| 前年度対比 | 153.8 | | 113.8 | | 86.1 | | 113.6 | | 88.8 | |
| 精検受診割合 | 65.0% | | 72.8% | | 56.6% | | 70.3% | | 66.4% | |



c 大腸がん検診要精検者受診結果の年度別推移

| 区 分 | 25 | | 26 | | 27 | | 28 | | 29 | |
|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|
| | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 |
| 大腸がん | 8 | 3.3% | 8 | 2.9% | 12 | 5.1% | 10 | 3.7% | 8 | 3.5% |
| ポリープがん | 1 | 0.4% | 0 | 0.0% | 3 | 1.3% | 2 | 0.7% | 0 | 0.0% |
| ポリープ | 109 | 45.4% | 51 | 18.7% | 95 | 40.4% | 110 | 41.2% | 117 | 50.9% |
| 憩室 | 23 | 9.6% | 18 | 6.6% | 17 | 7.2% | 31 | 11.6% | 25 | 10.9% |
| その他 | 39 | 16.3% | 124 | 45.4% | 37 | 15.7% | 37 | 13.9% | 27 | 11.7% |
| 異常なし | 60 | 25.0% | 72 | 26.4% | 71 | 30.2% | 77 | 28.8% | 53 | 23.0% |
| 計 | 240 | 100.0% | 273 | 100.0% | 235 | 100.0% | 267 | 100.0% | 230 | 100.0% |

※ 件数は5月末の把握値



(ク) 前立腺がん検診

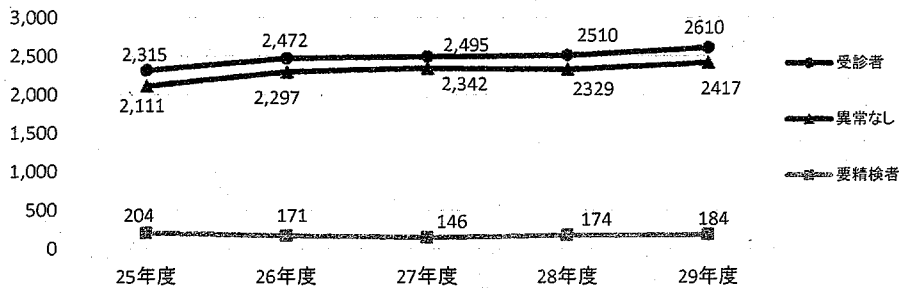
a 対象者等

| 区分 | | 内 容 等 |
|------|------|---|
| 対象者 | | 40歳以上の男性 |
| 検査方法 | | PSA検査(血液検査) |
| 集 団 | 実施期間 | 平成29年8月1日～11月21日のうち52日間 |
| | 検診料 | 2,160円のうち個人負担金300円(70歳以上・生活保護世帯等は無料) |
| 施 設 | 実施期間 | 平成29年6月26日～平成30年2月28日 |
| | 検診料 | 3,002円のうち個人負担金500円 (70歳以上・生活保護世帯・65歳～69歳の後期高齢者医療被保険者は無料) |

b 受診者数及び受診結果

| 区分 | 25 | | 26 | | 27 | | 28 | | 29 | |
|--------|-------|------|--------|------|--------|------|--------|------|--------|------|
| | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 |
| 受診者数 | 2,315 | - | 2,472 | - | 2,495 | - | 2,510 | - | 2,610 | - |
| 前年度対比 | - | - | 106.8% | - | 100.9% | - | 100.6% | - | 104.0% | - |
| 異常なし | 2,111 | 91.2 | 2,297 | 92.9 | 2,342 | 93.9 | 2,329 | 92.8 | 2,417 | 92.6 |
| 前年度対比 | - | - | 108.8% | - | 102.0% | - | 99.4% | - | 103.8% | - |
| 要精検者数 | 204 | 8.8 | 171 | 6.9 | 146 | 5.9 | 174 | 6.9 | 184 | 7.0 |
| 前年度対比 | - | - | 83.8% | - | 85.4% | - | 119.2% | - | 105.7% | - |
| 精検受診者数 | 123 | - | 87 | - | 56 | - | 102 | - | 94 | - |
| 前年度対比 | - | - | 70.7% | - | 64.4% | - | 182.1% | - | 92.2% | - |
| 精検受診割合 | 60.3% | - | 50.9% | - | 38.4% | - | 58.6% | - | 51.1% | - |

前立腺がん検診受診者数及び受診結果の推移

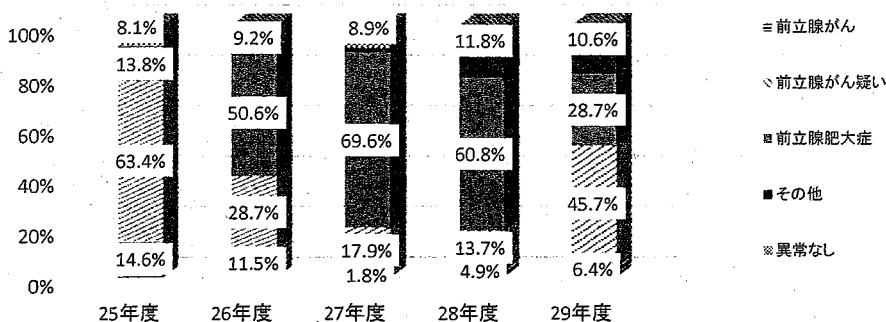


c 検診要精検者受診結果

| 区分 | 25 | | 26 | | 27 | | 28 | | 29 | |
|---------|-----|--------|----|--------|----|--------|-----|--------|----|--------|
| | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 |
| 前立腺がん | 18 | 14.6% | 10 | 11.5% | 1 | 1.8% | 5 | 4.9% | 6 | 6.4% |
| 前立腺がん疑い | 78 | 63.4% | 25 | 28.7% | 10 | 17.9% | 14 | 13.7% | 43 | 45.7% |
| 前立腺肥大症 | 17 | 13.8% | 44 | 50.6% | 39 | 69.6% | 62 | 60.8% | 27 | 28.7% |
| その他 | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 1 | 1.8% | 9 | 8.8% | 8 | 8.5% |
| 異常なし | 10 | 8.1% | 8 | 9.2% | 5 | 8.9% | 12 | 11.8% | 10 | 10.6% |
| 計 | 123 | 100.0% | 87 | 100.0% | 56 | 100.0% | 102 | 100.0% | 94 | 100.0% |

※ 件数は5月末の把握値

前立腺がん検診要精検者受診結果割合の推移



(ケ) がん検診推進事業(がん検診無料クーポン券交付事業)

a 目的等

| 区分 | | 内 容 等 |
|------|-------|---|
| 目的 | | 平成21年度より特定の年齢に達した女性に対して、子宮頸がん及び乳がんに関する検診手帳及び検診費用が無料となるがん検診無料クーポン券を交付している。これはがん検診における受診促進を図るとともに、がんの早期発見と正しい健康意識の普及及び啓発を図り、もって健康保持及び増進を図ることを目的としている。(平成24年度に追加された大腸がん検診は、平成27年度をもって交付を終了した。) |
| 対象者 | 子宮頸がん | 前年度20歳になった女性 |
| | 乳がん | 前年度40歳になった女性 |
| 実施方法 | | 健康増進法に基づき実施している子宮頸がん検診及び乳がん検診とあわせて実施。 |

b 検診対象者及び受診者 (単位:人)

| | 子宮頸がん検診 (前年度20歳) | 乳がん検診 (前年度40歳) |
|---------|---------------------|-------------------|
| 対象者 (人) | 351 | 505 |
| 受診者 (人) | 42 | 135 |
| 受診率 | 12.0% | 26.7% |

(コ) 肝炎ウイルス検査

a 対象者等

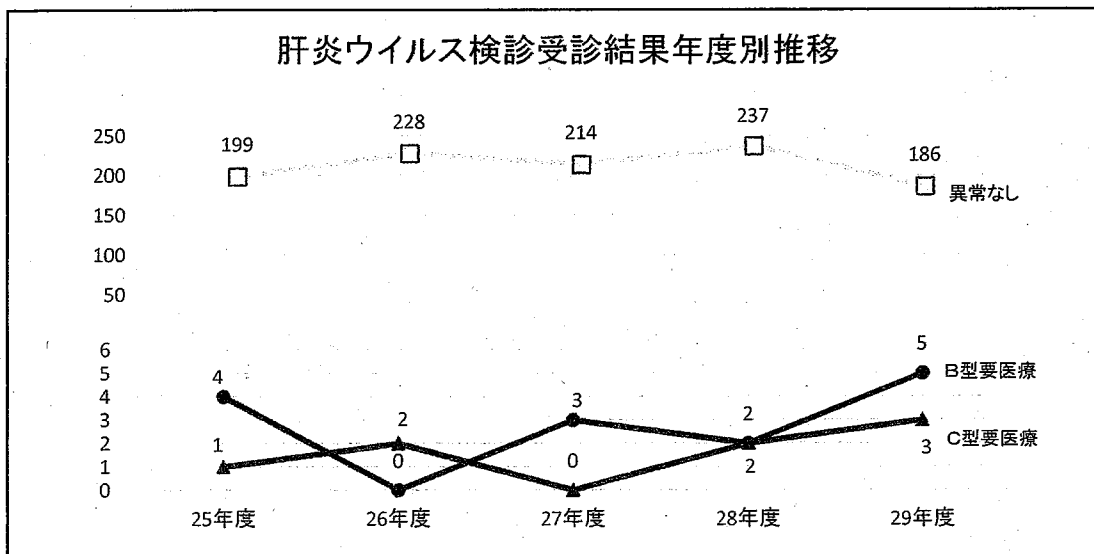
| 区分 | | 内容等 |
|------|------|---|
| 対象者 | | ① 40歳の男女 ② 41歳以上で、(1)過去に肝機能異常を指摘された者 (2)これまで受診できなかった者 |
| 検査項目 | | B型、C型肝炎ウイルス検査 |
| 集 団 | 実施期間 | 平成29年8月1日～11月21日のうち52日間 |
| | 検診料 | 2,411円のうち個人負担金300円(70歳以上・生活保護世帯等は無料) |
| 施 設 | 実施期間 | 平成29年6月26日～平成30年2月28日 |
| | 検診料 | 3,369円のうち個人負担金300円 (70歳以上・生活保護世帯・65歳～69歳の後期高齢者医療被保険者は無料) |

b 受診者数の年度別推移

| 区分 | 25 | | 26 | | 27 | | 28 | | 29 | |
|-----|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|
| | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 |
| 集 団 | 7 | 3.4% | 20 | 8.7% | 7 | 3.2% | 9 | 3.7% | 10 | 5.2% |
| 施 設 | 197 | 96.6% | 210 | 91.3% | 210 | 96.8% | 232 | 96.3% | 184 | 94.8% |
| 計 | 204 | 100.0% | 230 | 100.0% | 217 | 100.0% | 241 | 100.0% | 194 | 100.0% |

c 受診結果内訳

| 区分 | 25 | | 26 | | 27 | | 28 | | 29 | |
|---------------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|
| | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 |
| B型肝炎ウイルス(要医療) | 4 | 2.0% | 0 | 0.0% | 3 | 1.4% | 2 | 0.8% | 5 | 2.6% |
| C型肝炎ウイルス(要医療) | 1 | 0.5% | 2 | 0.9% | 0 | 0.0% | 2 | 0.8% | 3 | 1.5% |
| 異常なし | 199 | 97.5% | 228 | 99.1% | 214 | 98.6% | 237 | 98.3% | 186 | 95.9% |
| 計 | 204 | 100.0% | 230 | 100.0% | 217 | 100.0% | 241 | 100.0% | 194 | 100.0% |



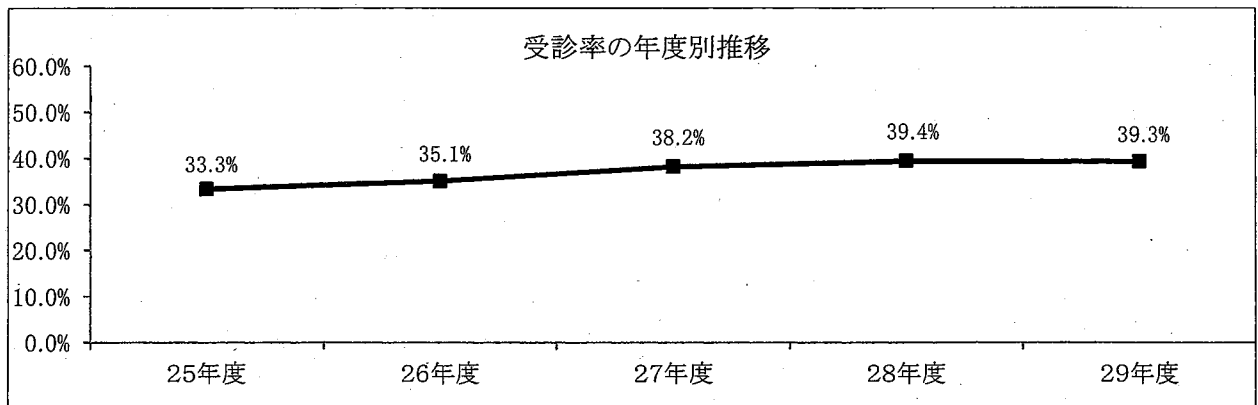
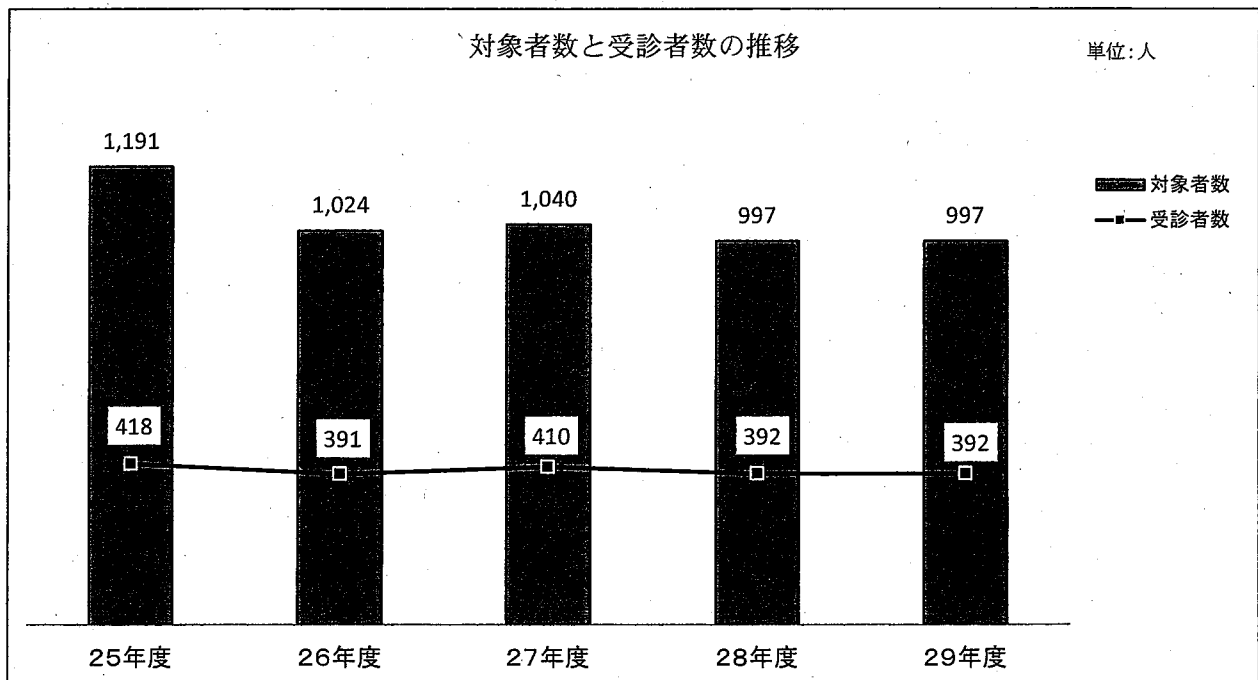
(サ) YOU悠ドック(一日人間ドック)

| | | | | | | | |
|-------------|---|----|------|----|------|---|------|
| 実施目的 | 須賀川市に住所を有する40歳の方を対象に人間ドック検診を実施することにより、生活習慣病、その他疾病の早期発見、早期治療を図り健康保持増進に寄与する。 また、疾病予防に関する意識の高揚と「自分の健康は自分で守る」という自覚の形成を促すことを目的とする。 | | | | | | |
| 対象者 | 須賀川市に住所を有する40歳の者(年度内に40歳に達する者) 昭和52年4月2日～昭和53年4月1日生の者 <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>男性</td> <td>506名</td> </tr> <tr> <td>女性</td> <td>491名</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>997名</td> </tr> </table> | 男性 | 506名 | 女性 | 491名 | 計 | 997名 |
| 男性 | 506名 | | | | | | |
| 女性 | 491名 | | | | | | |
| 計 | 997名 | | | | | | |
| 実施時期及び個人負担金 | ①4月～1月で全110日間 1日4人程度 ②個人負担金 1,000円 | | | | | | |
| 検査項目等 | ①内科診察 ②身体測定 ③呼吸器系 ④循環器系 ⑤腎機能検査 ⑥消化器系検査 ⑦肝機能検査 ⑧糖尿病検査 ⑨血液系検査 ⑩眼科 ⑪腹部超音波 ⑫腫瘍マーカー ⑬婦人科検診 ⑭歯周疾患検診 | | | | | | |
| 実施方法等 | 委託医療機関である公立岩瀬病院において実施した。 | | | | | | |
| 事後指導会 | ① 対象 受診結果「異常なし」以外の者 ② 内容 i 医師による個別相談 ii 保健師、栄養士並びに歯科衛生士によるグループ指導と個別指導 ※事後指導会を行うことにより、食生活など健康増進に向けての意識づけを行っている。 ③ 回数 年9回 | | | | | | |
| 担当者 | 保健師、栄養士、事務職員 | | | | | | |
| 評価 | ①平成29年度の受診者数は、対象者997名のうち392名(受診率39.3%)である。男女別の受診者数は、男性161人(41.1%)、女性231人(58.9%)となっている。保険種別の受診者数は、国保84人(21.4%)、社保308人(78.6%)となっている。 ②結果は、異常なし0名(0%)、経過観察191名(48.7%)、要精検121名(30.9%)要治療80名(20.4%)で、半数以上の者に何らかの所見があった。主に胃や食道の消化器、肝臓、血圧、総コレステロール・中性脂肪などの脂質、貧血、ヘモグロビンA1cに所見ありの方が多い。 ③ドック実施後、保健センターにおいて、異常なし及び一部の経過観察以外の方を対象に、医師による個別相談、保健師・栄養士・歯科衛生士によるグループ指導を行い、健康増進に向けての意識づけを図っている。その参加者は延70名で、参加率は29.3%である。(対象者239名)相談会実施後の国保特定保健指導における積極的支援参加者0名。 | | | | | | |

YOU悠ドック検診

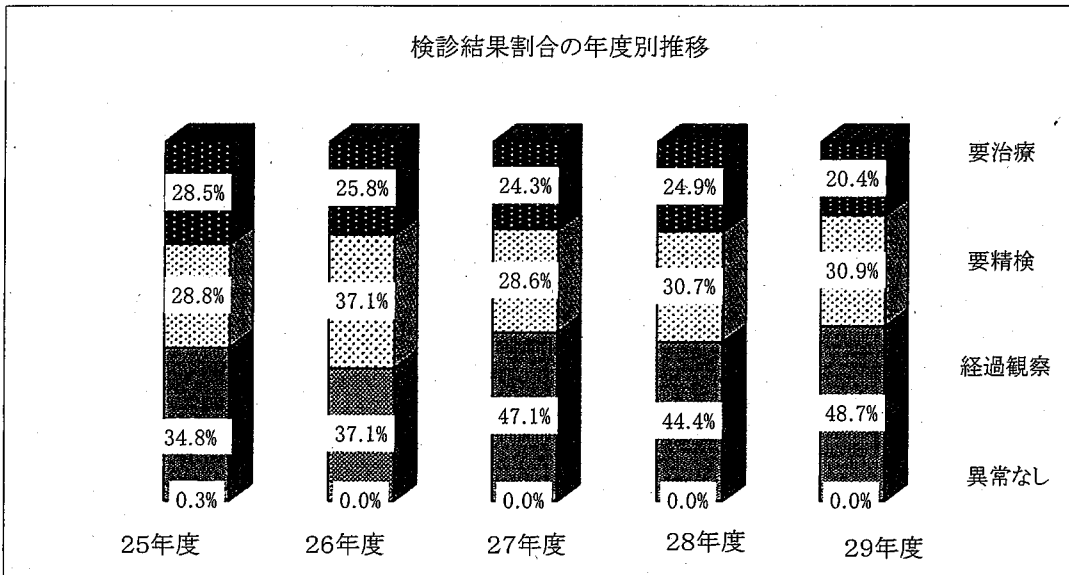
a 受診者数の年度別推移

| 区分 | | 年度 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 | |
|----|---------|---------|--------|--------|-------|--------|-------|-------|
| 男 | 対象者数 | | 550 | 614 | 529 | 542 | 506 | |
| | 対前年度増減率 | | 95.8% | 111.6% | 86.2% | 102.5% | 93.4% | |
| | 男女別割合 | | 51.2% | 51.6% | 51.7% | 52.1% | 50.8% | |
| | 受診状況 | 受診者数 | | 139 | 158 | 157 | 169 | 161 |
| | | 受診率 | | 25.3% | 25.7% | 29.7% | 31.2% | 31.8% |
| | | 対前年度増減数 | | 0 | 19 | △1 | 12 | △8 |
| | | 男女別割合 | | 38.8% | 37.8% | 40.2% | 41.2% | 41.1% |
| 女 | 対象者数 | | 524 | 577 | 495 | 498 | 491 | |
| | 対前年度増減率 | | 92.7% | 110.1% | 85.8% | 100.6% | 98.6% | |
| | 男女別割合 | | 48.8% | 48.4% | 48.3% | 47.9% | 49.2% | |
| | 受診状況 | 受診者数 | | 219 | 260 | 234 | 241 | 231 |
| | | 受診率 | | 41.8% | 45.1% | 47.3% | 48.4% | 47.0% |
| | | 対前年度増減数 | | △53 | 41 | △26 | 7 | △10 |
| | | 男女別割合 | | 61.2% | 62.2% | 59.8% | 58.8% | 58.9% |
| 合計 | 対象者数 | | 1,074 | 1,191 | 1,024 | 1,040 | 997 | |
| | 受診者数 | | 358 | 418 | 391 | 410 | 392 | |
| | 受診率 | | 33.3% | 35.1% | 38.2% | 39.4% | 39.3% | |
| | 対前年度増減数 | | △53 | 60 | △27 | 19 | △18 | |
| | 対前年度増減率 | | △12.9% | 16.8% | △6.5% | 4.9% | △4.4% | |



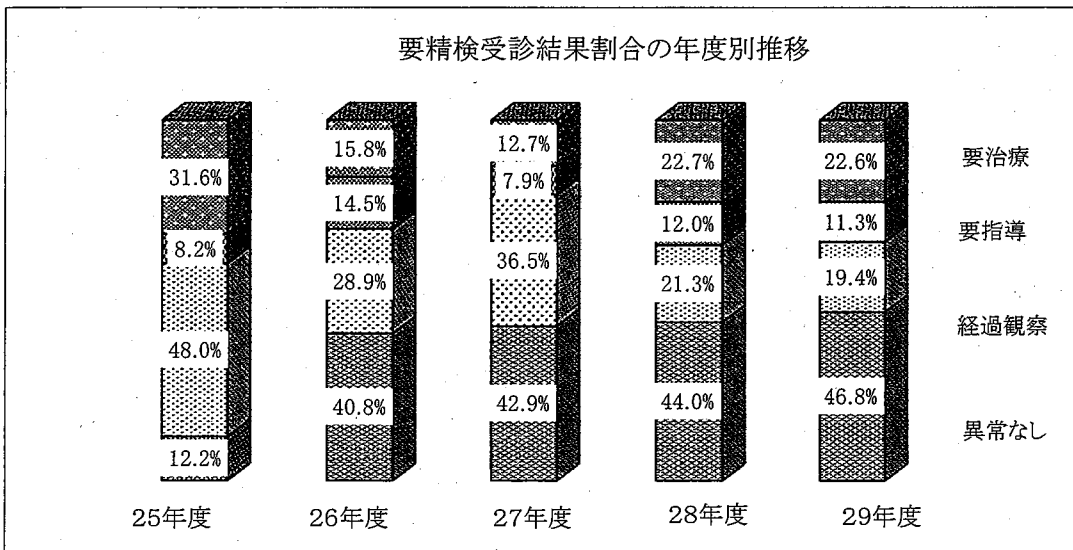
b 検診結果年度別推移

| 区分 | 25 | | 26 | | 27 | | 28 | | 29 | |
|-------|------|--------|-------|--------|------|--------|-------|--------|------|--------|
| | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 |
| 異常なし | 1 | 0.3% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% |
| 経過観察 | 152 | 42.5% | 155 | 37.1% | 184 | 47.1% | 182 | 44.4% | 191 | 48.7% |
| 要精検 | 103 | 28.8% | 155 | 37.1% | 112 | 28.6% | 126 | 30.7% | 121 | 30.9% |
| 要治療 | 102 | 28.5% | 108 | 25.8% | 95 | 24.3% | 102 | 24.9% | 80 | 20.4% |
| 計 | 358 | 100.0% | 418 | 100.0% | 391 | 100.0% | 410 | 100.0% | 392 | 100.0% |
| 前年度対比 | 87.1 | | 116.8 | | 93.5 | | 104.9 | | 95.6 | |



c 要精検者受診結果年度別推移

| 区分 | 25 | | 26 | | 27 | | 28 | | 29 | |
|-------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|
| | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 |
| 異常なし | 12 | 12.2% | 31 | 40.8% | 27 | 42.9% | 33 | 44.0% | 29 | 46.8% |
| 経過観察 | 47 | 48.0% | 22 | 28.9% | 23 | 36.5% | 16 | 21.3% | 12 | 19.4% |
| 要指導 | 8 | 8.2% | 11 | 14.5% | 5 | 7.9% | 9 | 12.0% | 7 | 11.3% |
| 要治療 | 31 | 31.6% | 12 | 15.8% | 8 | 12.7% | 17 | 22.7% | 14 | 22.6% |
| 計 | 98 | 100.0% | 76 | 100.0% | 63 | 100.0% | 75 | 100.0% | 62 | 100.0% |
| 受診率 | 95.1% | | 49.0% | | 56.3% | | 59.5% | | 51.2% | |
| 前年度対比 | 169.0 | | 77.6 | | 82.9 | | 119.0 | | 82.7 | |



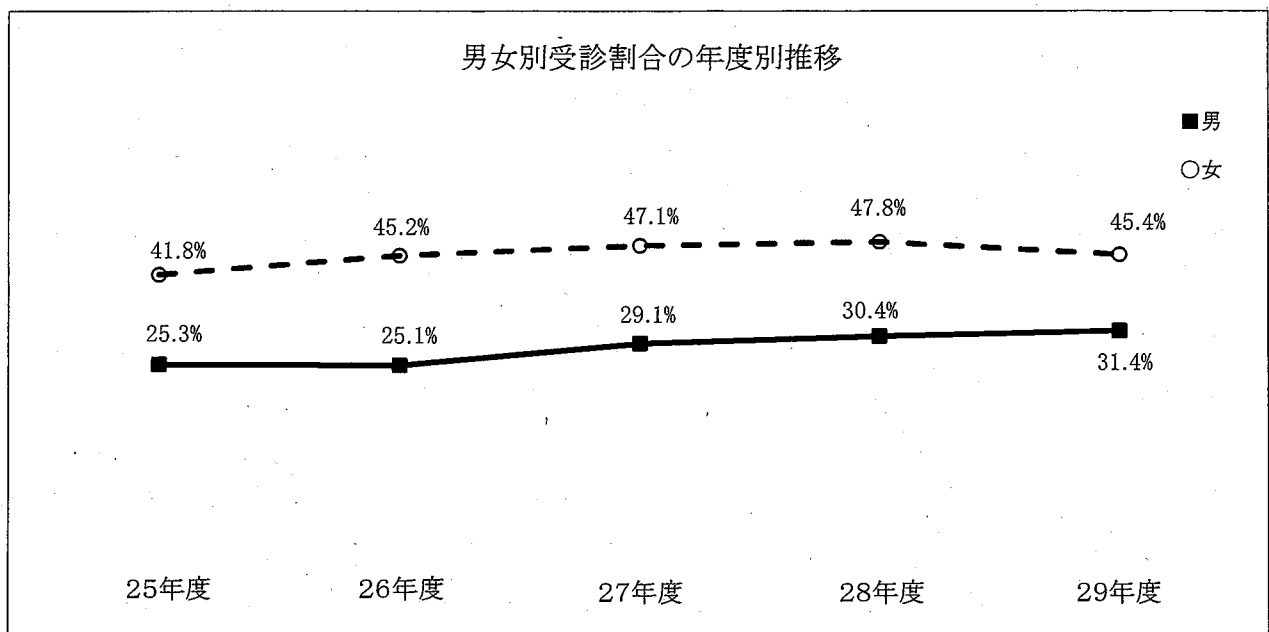
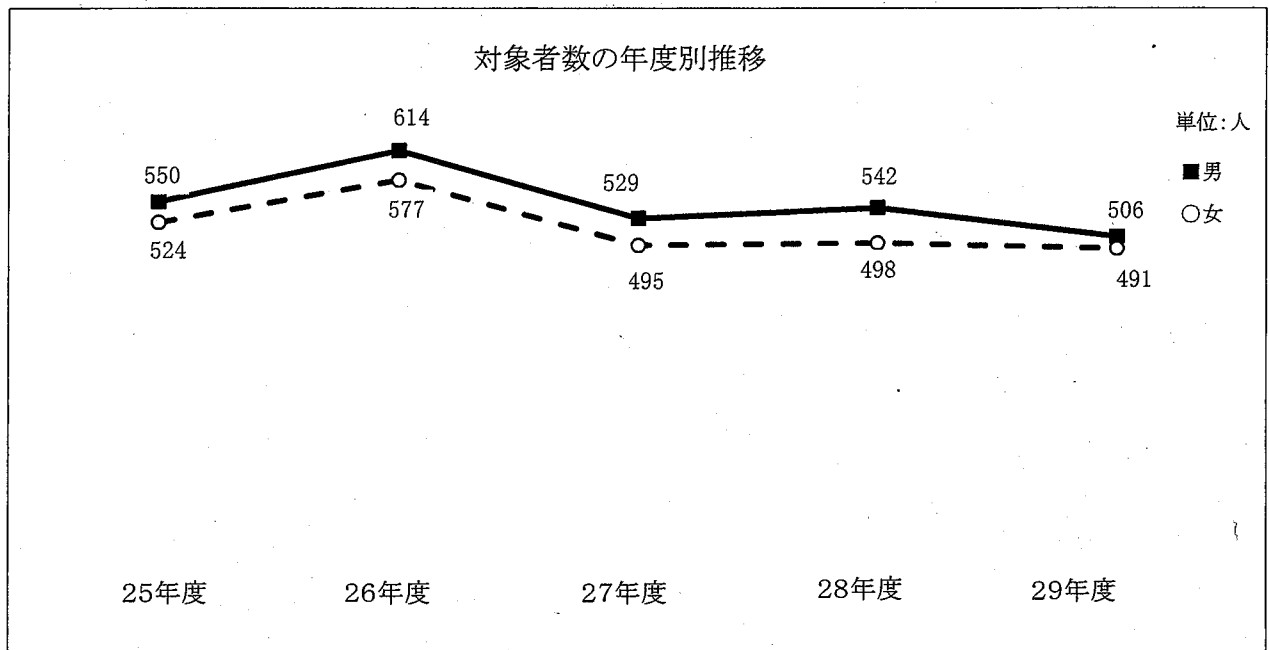
(シ) 歯周疾患検診

| | | | | | | | |
|-------------|---|----|------|----|------|---|------|
| 実施目的 | 年度内に40歳に達する者に対して歯周疾患検診を行うことにより、適切な歯周疾患の予防と治療を促し、口腔機能の保持増進を図る。また、健康に関する正しい知識の普及を行うことによって、壮年期から健康についての認識と自覚の高揚を図る。 | | | | | | |
| 対象者 | <p>須賀川市に住所を有する40歳の者(年度内に40歳に達する者)</p> <p>昭和52年4月2日～昭和53年4月1日生の者</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>男性</td> <td>506名</td> </tr> <tr> <td>女性</td> <td>491名</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>997名</td> </tr> </table> | 男性 | 506名 | 女性 | 491名 | 計 | 997名 |
| 男性 | 506名 | | | | | | |
| 女性 | 491名 | | | | | | |
| 計 | 997名 | | | | | | |
| 実施時期及び個人負担金 | <p>① 実施時期 4月～1月</p> <p>② 個人負担金 無料</p> | | | | | | |
| 検査項目等 | <p>①問診 ②口腔内診査 ③現在歯の状況</p> <p>④喪失歯の状況 ⑤歯周組織の状況 ⑥口腔内清掃状況</p> | | | | | | |
| 実施方法等 | <p>公立岩瀬病院において、須賀川歯科医師会の指定する歯科医師が、YOU悠ドックに併せて検診を行う。</p> <p>なお、後日行われるYOU悠ドックの結果説明会で、要精検・要指導の者に対して歯科衛生士が指導を行う。</p> | | | | | | |
| 担当者 | 保健師、歯科衛生士、事務職員 | | | | | | |
| 評価 | <p>平成29年度の受診者数は、対象者997人のうち382人(受診率38.3%)</p> <p>結果は、異常なし105人(27.5%)、要指導46人(12.0%)、要精検231人(60.5%)</p> <p>なお、要精検の者の中で歯周疾患疑いの者が79.6%いた。</p> <p>・要精検の内訳(歯・歯周疾患の両方が悪い場合もあるので延人数)</p> <p>H28年度 歯に疾患のある者145名 歯周疾患疑いの者198名</p> <p>H29年度 歯に疾患のある者125名 歯周疾患疑いの者184名</p> <p>※歯、歯茎の状態が悪い者には、説明会のときに医療機関受診をすすめている。</p> | | | | | | |

歯周疾患検診

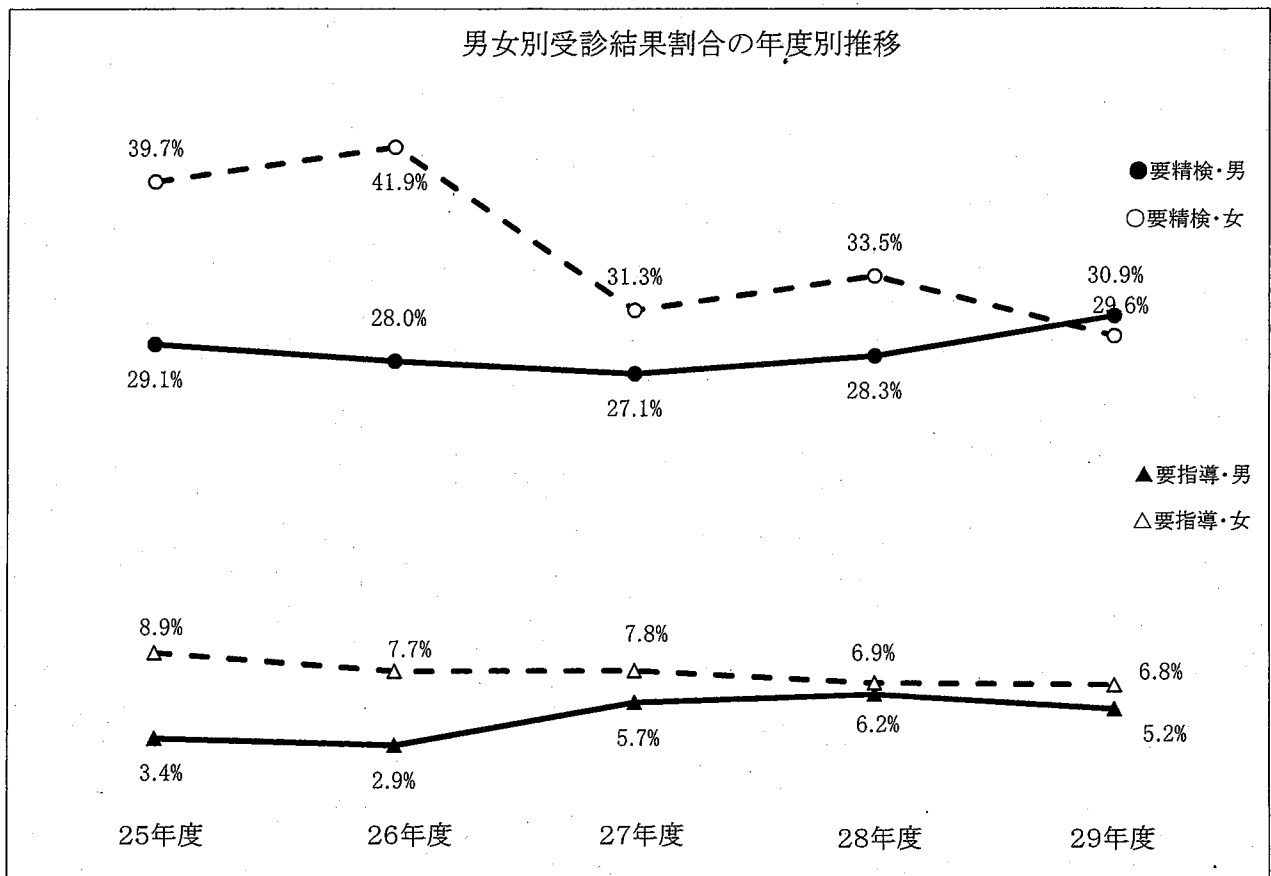
a 対象者数・受診者数及び受診率の年度別推移

| 区分 | | 年度 | | 25 | | 26 | | 27 | | 28 | | 29 | |
|-------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|----|--|
| | | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | | |
| 対象者数 | 男 | 550 | 51.2% | 614 | 51.6% | 529 | 51.7% | 542 | 52.1% | 506 | 50.8% | | |
| | 女 | 524 | 48.8% | 577 | 48.4% | 495 | 48.3% | 498 | 47.9% | 491 | 49.2% | | |
| | 計 | 1,074 | 100.0% | 1,191 | 100.0% | 1,024 | 100.0% | 1,040 | 100.0% | 997 | 100.0% | | |
| | 対前年度比 | 94.3% | | 110.9% | | 86.0% | | 101.6% | | 95.9% | | | |
| 受診者数 | 男 | 139 | 38.8% | 154 | 37.1% | 154 | 39.8% | 165 | 40.9% | 159 | 41.6% | | |
| | 受診率 | 25.3% | | 25.1% | | 29.1% | | 30.4% | | 31.4% | | | |
| | 対前年度比 | 100.0% | | 110.8% | | 100.0% | | 107.1% | | 96.4% | | | |
| | 女 | 219 | 61.2% | 261 | 62.9% | 233 | 60.2% | 238 | 59.1% | 223 | 58.4% | | |
| | 受診率 | 41.8% | | 45.2% | | 47.1% | | 47.8% | | 45.4% | | | |
| | 対前年度比 | 80.5% | | 119.2% | | 89.3% | | 102.1% | | 93.7% | | | |
| | 計 | 358 | 100.0% | 415 | 100.0% | 387 | 100.0% | 403 | 100.0% | 382 | 100.0% | | |
| | 受診率 | 33.3% | | 34.8% | | 37.8% | | 38.8% | | 38.3% | | | |
| 対前年度比 | 87.1% | | 115.9% | | 93.3% | | 104.1% | | 94.8% | | | | |



b 受診結果の年度別推移

| 区分 | | 年度 | | 25 | | 26 | | 27 | | 28 | | 29 | |
|------|---|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|----|--|
| | | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | | |
| 異常なし | 男 | 23 | 6.4% | 26 | 6.3% | 27 | 7.0% | 26 | 6.5% | 21 | 5.5% | | |
| | 女 | 45 | 12.6% | 55 | 13.3% | 82 | 21.2% | 75 | 18.6% | 84 | 22.0% | | |
| | 計 | 68 | 19.0% | 81 | 19.5% | 109 | 28.2% | 101 | 25.1% | 105 | 27.5% | | |
| 要指導 | 男 | 12 | 3.4% | 12 | 2.9% | 22 | 5.7% | 25 | 6.2% | 20 | 5.2% | | |
| | 女 | 32 | 8.9% | 32 | 7.7% | 30 | 7.8% | 28 | 6.9% | 26 | 6.8% | | |
| | 計 | 44 | 12.3% | 44 | 10.6% | 52 | 13.4% | 53 | 13.2% | 46 | 12.0% | | |
| 要精検 | 男 | 104 | 29.1% | 116 | 28.0% | 105 | 27.1% | 114 | 28.3% | 118 | 30.9% | | |
| | 女 | 142 | 39.7% | 174 | 41.9% | 121 | 31.3% | 135 | 33.5% | 113 | 29.6% | | |
| | 計 | 246 | 68.7% | 290 | 69.9% | 226 | 58.4% | 249 | 61.8% | 231 | 60.5% | | |
| 計 | 男 | 139 | 38.8% | 154 | 37.1% | 154 | 39.8% | 165 | 40.9% | 159 | 41.6% | | |
| | 女 | 219 | 61.2% | 261 | 62.9% | 233 | 60.2% | 238 | 59.1% | 223 | 58.4% | | |
| | 計 | 358 | 100.0% | 415 | 100.0% | 387 | 100.0% | 403 | 100.0% | 382 | 100.0% | | |



(ス) 骨粗しょう症検診

a 目的等

| 区分 | 内 容 等 |
|------|---|
| 目的 | 骨粗しょう症の患者数は女性が男性の3倍程度と、非常に多く、女性が「要介護状態」となる原因の第3位が骨折で、主に骨粗しょう症によるものである。高齢化社会に伴い、患者数はさらなる増加が予想される。 骨粗しょう症の早期発見、早期治療とともに、自身の骨密度を知り、健康管理につなげる目的から、健康増進法第19条の2に基づく健康増進事業として、平成29年度から新たに骨粗しょう症検診を実施した。 |
| 対象者 | 年度内に40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳になる女性 |
| 検査方法 | DXA法(橈骨へのエックス線照射)またはDIP法(左手のエックス線撮影)による骨密度測定 |
| 個別 | 実施期間 平成29年9月1日～平成30年2月28日 |
| | 検診料 4,560円のうち個人負担金500円(70歳・生活保護世帯・65歳の後期高齢者医療被保険者は無料) |

b 検診対象者及び受診者 (単位:人)

| | |
|---------|-------|
| 対象者 (人) | 3,720 |
| 受診者 (人) | 981 |
| 受診率 | 26.4% |

受診者数の年齢別内訳 (単位:人)

| 40歳 | 45歳 | 50歳 | 55歳 | 60歳 | 65歳 | 70歳 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 41 | 105 | 106 | 137 | 156 | 200 | 236 |

c 受診結果内訳 (単位:人)

| | |
|----------|-------|
| 異常なし (人) | 390 |
| 要指導 (人) | 210 |
| 要医療 (人) | 381 |
| 受診者計 (人) | 981 |
| 要医療率 | 38.8% |

受診結果の年齢別内訳 (単位:人)

| | 40歳 | 45歳 | 50歳 | 55歳 | 60歳 | 65歳 | 70歳 |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 異常なし | 41 | 95 | 90 | 79 | 44 | 20 | 21 |
| 要指導 | 0 | 9 | 10 | 33 | 53 | 50 | 55 |
| 要医療 | 0 | 1 | 6 | 25 | 59 | 130 | 160 |
| 受診者計 | 41 | 105 | 106 | 137 | 156 | 200 | 236 |

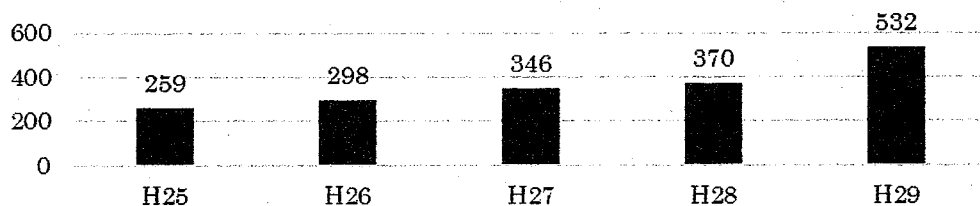
※要医療と判定された者は、食事等生活習慣の指導及び必要な治療を受けることとなる。

工 訪問指導事業

(ア) 保健師等訪問指導

| 項目 | 事業内容 |
|------|---|
| 開始年度 | 昭和57年度 |
| 目的 | <ul style="list-style-type: none"> ① 心身の障がい等によって在宅で生活している者の疾病の再発を予防し、かつ、心身機能を維持することで日常生活や社会生活を円滑に営むことができるよう援助するとともに、家族の健康管理についても支援する。 ② ハイリスク者への生活習慣改善を図り、家庭や地域全体の健康管理に対する意識を高め、疾病を予防する。 |
| 対象者 | <ul style="list-style-type: none"> ① 65歳未満の者で家庭において寝たきりの状態、あるいはこれに準ずる者 ② 何らかの疾病や障がいによって介護を要する状態となる恐れがあり、予防のための働きかけを必要とする者 ③ 特定健康診査等の結果でハイリスクとなった者 ④ 国保の重複受診及び多受診者等 ⑤ ①～④の者で、栄養指導が必要な者 |
| 内容 | 疾病管理、日常生活指導、保健・福祉サービスの紹介、適正医療のすすめ、栄養指導、家族の調整、関係機関との連絡調整等。 |
| 担当者 | 保健師、管理栄養士 |
| 評価 | <ul style="list-style-type: none"> ① 経済面や家族関係など複数の問題を抱える処遇困難なケースが増加しているため、他職種・他機関との連携を密にして対象者を支援する必要性がある。必要に応じて、連携しながら関与することができた。 ② 対象者把握のひとつとして、国保の重複・多受診者の情報を得て家庭訪問をしている。その結果、医療機関の受診状況や体調を確認できた。 ③ 特定健康診査等の結果でハイリスクとなった者に対し、電話連絡や家庭訪問で医療機関の受診を促した。個別事例から地区活動に展開できるよう、段階的なレベルアップの視点を持ちながら、保健指導の質の向上に努めていく必要がある。 ④ 地区担当保健師は事例検討会を定期的で開催し、ケースアセスメントや支援方法についての知識を深め、技術を習得し、活動に活かすよう努めた。 ⑤ 保健師や管理栄養士の訪問件数は、年々増加している。 |

保健師管理栄養士訪問指導（延数）



(イ) 作業療法士等訪問指導

| 項目 | 事業内容 |
|------|--|
| 開始年度 | 平成元年度 |
| 目的 | 心身の障がい等により在宅で療養している者が、その能力を最大限に生かして日常生活や社会生活を円滑に営むことができるよう援助すると同時に、心身機能の維持・拡大を図りながら寝たきりを予防する。 |
| 対象者 | ① 40歳から65歳未満の者で、家庭において寝たきりの状態あるいはこれに準じた者。 ② 40歳未満の者であっても心身に障がいがあり、援助の必要があれば対象とする。 |
| 内容 | 実施内容 ① 補装具・福祉用具の適応評価と導入 ② 生活環境整備への助言 ③ 身体・言語・聴覚機能訓練方法の指導 ④ 関係機関との連絡調整 |
| 担当者 | 作業療法士、理学療法士、言語聴覚士 (南東北春日リハビリテーション病院からの派遣による) |
| 評価 | ① 平成25年度から作業療法士以外の理学療法士、言語聴覚士のリハビリ専門職の訪問指導を実施するよう病院と委託契約を締結している。 ② 今年度は地区での利用者なし。ニーズの有無の把握が必要である。 |

作業療法士等訪問指導年度別推移

[単位:件]

| | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|----|------|------|------|------|------|
| 実数 | 1 | 1 | 1 | 2 | 0 |
| 延数 | 1 | 1 | 2 | 2 | 0 |

(ウ) 訪問歯科指導事業

| 項目 | 事業内容 |
|------|--|
| 開始年度 | 平成8年度 ※平成16年度より、訪問歯科診療事業委託を廃止。 ※平成23年度より、訪問歯科診療事業を廃止。 |
| 目的 | 身体障がいや言語障がい等により在宅で療養している者が、食事を通して家族をはじめとする介護者とのコミュニケーションの輪を広げるとともに、適切な栄養の摂取により症状の改善等を図ることを目的に実施するものである。 |
| 対象者 | 障がいや高齢のために寝たきり及び寝たきりに準ずる状態となった市内居住者 |
| 内容 | 歯科衛生士による訪問口腔指導（入れ歯の手入れ等） |
| 担当者 | 歯科衛生士等 |
| 評価 | <p>① 平成29年度訪問歯科指導の申込者は、延べ5人であった。 〔年齢別人数〕 64歳以下…3人 65～69歳…0人 75歳以上…2人</p> <p>② 指導の主なものは、口腔ケアであった。</p> <p>③ 指導の申込みはケアマネージャー及び家族からの経由が多い。</p> <p>④ 身体に障がいのある方が、楽しく食事ができ、食事を通して介護者等とのコミュニケーションの輪が広がり、症状の改善支援にもつながっている。</p> <p>⑤ 例年65歳以上の申込みが多数あり、65歳以上からの需要が大きいと判断する。</p> <p>⑥</p> |

【実施件数年度別推移】

| | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|-----------|------|------|------|------|------|
| 訪問歯科指導(延) | 7件 | 11件 | 8件 | 9件 | 5件 |

保健師管理栄養士訪問指導年度別実数(40～64歳、*印:全数)

| 区分 | 年度 | | 25 | | 26 | | 27 | | 28 | | 29 | | | |
|----|-------------|--------------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|-------|
| | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | | |
| 実数 | 感染症* | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | |
| | 結核* | 1 | 0.6% | 0 | 0.0% | 1 | 0.3% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | |
| | 心身障害 | 14 | 8.0% | 26 | 14.2% | 18 | 6.1% | 8 | 2.8% | 13 | 2.8% | 13 | 2.8% | |
| | 難病 | 12 | 6.9% | 13 | 7.1% | 7 | 2.4% | 7 | 2.4% | 5 | 1.1% | 5 | 1.1% | |
| | 成人・老人・生活習慣病 | 要指導者* | 49 | 28.2% | 43 | 23.5% | 39 | 13.3% | 191 | 66.8% | 286 | 62.6% | 286 | 62.6% |
| | | 寝たきり及び準寝たきり者 | 2 | 1.1% | 1 | 0.5% | 2 | 0.7% | 1 | 0.3% | 3 | 0.7% | 3 | 0.7% |
| | 小計 | 51 | 29.3% | 44 | 24.0% | 41 | 14.0% | 192 | 67.1% | 289 | 63.2% | 289 | 63.2% | |
| | 特定保健指導* | 54 | 31.0% | 66 | 36.1% | 214 | 73.0% | 60 | 21.0% | 110 | 24.1% | 110 | 24.1% | |
| | 介護家族 | 18 | 14.2% | 28 | 14.2% | 12 | 4.1% | 15 | 4.1% | 13 | 4.1% | 13 | 4.1% | |
| | その他の疾病* | 24 | 13.8% | 6 | 3.3% | 0 | 0.0% | 4 | 1.4% | 27 | 5.9% | 27 | 5.9% | |
| 計 | 174 | 100.0% | 183 | 100.0% | 293 | 100.0% | 286 | 100.0% | 457 | 100.0% | 457 | 100.0% | | |
| 延数 | 感染症* | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | |
| | 結核* | 1 | 0.4% | 0 | 0.0% | 1 | 0.3% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | |
| | 心身障害 | 26 | 10.0% | 54 | 18.1% | 34 | 9.8% | 20 | 5.4% | 23 | 4.3% | 23 | 4.3% | |
| | 難病 | 35 | 8.2% | 24 | 8.2% | 14 | 4.0% | 14 | 3.8% | 10 | 1.9% | 10 | 1.9% | |
| | 成人・老人・生活習慣病 | 要指導者* | 68 | 26.3% | 67 | 22.5% | 46 | 13.3% | 227 | 61.4% | 304 | 57.1% | 304 | 57.1% |
| | | 寝たきり及び準寝たきり者 | 2 | 0.8% | 2 | 0.7% | 2 | 0.6% | 5 | 1.4% | 8 | 1.5% | 8 | 1.5% |
| | 小計 | 70 | 27.0% | 69 | 23.2% | 48 | 13.9% | 232 | 62.7% | 312 | 58.6% | 312 | 58.6% | |
| | 特定保健指導* | 67 | 25.9% | 79 | 26.5% | 228 | 65.9% | 73 | 19.7% | 119 | 22.4% | 119 | 22.4% | |
| | 介護家族 | 35 | 13.5% | 64 | 21.5% | 21 | 6.1% | 23 | 6.2% | 24 | 4.5% | 24 | 4.5% | |
| | その他の疾病* | 25 | 9.7% | 8 | 2.7% | 0 | 0.0% | 8 | 2.2% | 44 | 8.3% | 44 | 8.3% | |
| 計 | 259 | 100.0% | 298 | 100.0% | 346 | 100.0% | 370 | 100.0% | 532 | 100.0% | 532 | 100.0% | | |

* 特定健康診査利用券発行時の訪問について、平成27年度は特定保健指導に計上。平成28年度は要指導者に計上。

* 平成27年度から要指導者及び特定保健指導には全数を計上。

(2) 特定健康診査・特定保健指導事業

ア 特定健康診査事業

| 項目 | 事業内容 | | | | | | |
|----------------|---|---------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 開始年度 | 平成20年度 | | | | | | |
| 目的 | 急速な少子高齢化と経済の低成長が続く中で、国民皆保険を堅持し医療制度を将来にわたり持続可能とするために、健康と長寿を確保しつつ、医療費の伸びを抑制することが必要なことから、生活習慣病を中心とした疾病予防を重視した特定健診・特定保健指導の実施が医療保険者に義務付けられた。これを受け、本市においては内臓脂肪症候群該当者及び予備軍の者の減少を図り、生活習慣病の発症を防止する。 | | | | | | |
| 対象者 | 40歳から74歳までの国民健康保険の被保険者 | | | | | | |
| 目標値及び実績 | | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | |
| | 目標値 | 受診率(%) | 40 | 45 | 50 | 55 | 60 |
| | | 受診者(人) | 6,186 | 6,750 | 7,355 | 8,483 | 9,246 |
| | 実績 | 受診率(%) | 35.1 | 37.5 | 35.8 | 36.7 | 37.9 |
| | | 受診者(人) | 5,342 | 5,627 | 5,268 | 5,320 | 5,278 |
| | | 対象者数(人) | 15,242 | 15,022 | 14,710 | 14,479 | 13,917 |
| ※国の参酌標準をもとに、設定 | | | | | | | |
| 実施結果等 | <p>生活習慣病の原因とされている内臓脂肪に着目した健診を実施する。</p> <p>i 健診項目……①既往歴の調査(服薬歴、喫煙習慣など) ②自覚・他覚症状の検査 ③身体測定(身長、体重、腹囲) ④BMI(体格指数)測定 ⑤血圧測定 ⑥肝機能検査 ⑦血中脂質検査 ⑧血糖検査 ⑨尿検査 ⑩HbA1c検査 ⑪腎機能検査(血清クレアチニン) ⑫その他医師が必要と認めた項目(心電図検査、眼底検査、貧血検査)</p> <p>ii 実施時期……集団 8月～11月まで 55日間 個別 6月～平成30年1月まで</p> <p>iii 実施場所……地区集会施設、公民館、保健センター、受託医療機関</p> <p>iv 周知方法……対象者に対し受診券を交付。「保健事業のお知らせ」や市広報等に掲載。</p> <p>v 実施結果……受診者数 1,619人(集団) 3,659人(個別) 計 5,278人 受診率 11.6%(集団) 26.3%(個別) 計 37.9%</p> | | | | | | |
| 協力者 | 特定健康診査・保健指導実施機関(福島県保健衛生協会、須賀川医師会) | | | | | | |
| 評価 | 前年度同様、集団と施設健診を行い、休日健診やがん検診の同時実施を行い、受診機会の確保を図った。また、平成25年度からは同時に実施できるがん検診に「前立腺がん検診」を追加した。 なお、受診率は増加傾向にあるため、目標値達成に向け、未受診者への受診勧奨など未受診者対策の実施が必要である。 | | | | | | |

特定健診の年齢別受診率

| | 年齢別 | 40～49歳 | 50～59歳 | 60～64歳 | 65～69歳 | 70～74歳 | 合計 |
|---------------|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 受診者数(人) | 計 | 331 | 591 | 823 | 1,813 | 1,720 | 5,278 |
| 受診率(%) | 計 | 18.7% | 28.1% | 36.0% | 44.9% | 46.4% | 37.9% |
| (男女別 受診者数) | 男 | 180 | 247 | 313 | 764 | 805 | 2,309 |
| | 女 | 151 | 344 | 510 | 1,049 | 915 | 2,969 |
| 未受診率(%) | 計 | 81.4% | 71.9% | 64.0% | 55.1% | 53.6% | 62.1% |
| 受診券交付数 | 計 | 1,775 | 2,104 | 2,287 | 4,042 | 3,709 | 13,917 |

イ 特定保健指導事業（積極的支援・動機付け支援）

| 項目 | 事業内容 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------|---|------|-------|------|-----|-------|-----|----|------|--------|-----|-----|-------|----|-----|-----|-------|
| 開始年度 | 平成20年度 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目的 | 「高齢者の医療の確保に関する法律」「須賀川市特定健康診査等実施計画」に基づき、国民健康保険被保険者の糖尿病等の生活習慣病を予防し、中長期的には医療費の伸びの適正化を図る。 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 対象者 | 特定健康診査の結果、積極的支援または動機付け支援が必要とされた者（積極的支援は40歳～64歳、動機付け支援は40歳～74歳） | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | ① 積極的支援（直営で実施） 初回面接から6か月継続して支援 （初回面接・グループ学習2回・電話支援3回・評価時面接） ② 動機付け支援（一部直営） ・集団健診受診者は、保健衛生協会、公立岩瀬病院に委託 ・施設健診受診者は、公立岩瀬病院に委託 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 担当者 | 保健師、管理栄養士 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業実績 | <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>対象者数</th> <th>実施者数</th> <th>実施率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>積極的支援</td> <td>166</td> <td>14</td> <td>8.4%</td> </tr> <tr> <td>動機付け支援</td> <td>480</td> <td>122</td> <td>25.4%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>646</td> <td>136</td> <td>21.1%</td> </tr> </tbody> </table> ＊動機付け支援：保健衛生協会で実施16人、公立岩瀬病院で実施77人 直営で実施 29人 ＊保健指導実施者は、初回面接実施者数を掲載（平成30年度4月末現在） | 項目 | 対象者数 | 実施者数 | 実施率 | 積極的支援 | 166 | 14 | 8.4% | 動機付け支援 | 480 | 122 | 25.4% | 合計 | 646 | 136 | 21.1% |
| 項目 | 対象者数 | 実施者数 | 実施率 | | | | | | | | | | | | | | |
| 積極的支援 | 166 | 14 | 8.4% | | | | | | | | | | | | | | |
| 動機付け支援 | 480 | 122 | 25.4% | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 646 | 136 | 21.1% | | | | | | | | | | | | | | |
| 評価 | ① 25年度から集団健診結果説明会にあわせて希望者に特定保健指導初回面接を実施してきた。更なる実施率向上のため、昨年度同様に個別面接型の結果説明会を行い、特定保健指導の参加勧奨を行なった。 また、施設健診で選定された保健指導対象者には利用券を発行し、家庭訪問・来所面接・電話等での参加勧奨を実施した。直接対面での勧奨により、特定保健指導につながるが多かった。 ② 29年度に特定保健指導評価を実施した者（28年度特定健診を受診し、28年度から29年度にかけて特定保健指導に参加した者）は、「体重減少（5%以上の減少）」22.1%、「体重現状維持（5%以上の変化がない）」82.1%であり、「食習慣改善」82.3%、「運動改善」75.8%と、特定保健指導をきっかけに生活習慣の改善を認めた。 | | | | | | | | | | | | | | | | |

※保健指導実施者は、初回面接実施者数を掲載(H30年4月現在) 特定保健指導出現率 12.4%

| | | | |
|------------|--------|--------------|------|
| 特定健診対象者(人) | 13,917 | 特定保健指導対象者(人) | 646 |
| 受診者数(人) | 5,278 | 実施数(人) | 136 |
| 受診率(%) | 37.9 | 実施率(%) | 21.1 |

特定保健指導実施率年度別推移

| | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 特定保健指導実施率 | 14.2% | 20.8% | 20.1% | 15.4% | 16.4% | 21.1% |

ウ 特定健康診査結果説明会及び特定保健指導積極的支援初回面接

| 項 目 | 事 業 内 容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------|---|-------|-------|------|-----|-----|------|-----|-------|------|------|------|----|----|----|------|------|------|------|-------|-------|
| 開 始 年 度 | 平成20年度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目 的 | 特定健康診査の結果の見方及び生活習慣病予防の必要性を理解することにより、今後の特定保健指導参加の契機とする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 対 象 者 | 集団による特定健康診査において、特定保健指導対象になった者 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事 業 内 容 | ① 保健師による教育「特定健康診査の結果の見方と生活習慣病予防」 ② 特定保健指導の説明と特定保健指導積極的支援の実施 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 担 当 者 | 保健師、管理栄養士、看護師、事務担当者 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業実績 | ① 各公民館を会場に開催した。 <table border="1" data-bbox="454 936 1161 1025"> <thead> <tr> <th>開催回数</th> <th>対象者</th> <th>参加者数</th> <th>参加率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>14回</td> <td>243人</td> <td>40人</td> <td>16.5%</td> </tr> </tbody> </table> ② 欠席者(203人)に対しては、家庭訪問や来所面接、電話相談で保健指導を実施した。 <table border="1" data-bbox="454 1131 1137 1243"> <thead> <tr> <th>家庭訪問</th> <th>来所相談</th> <th>電話相談</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6人</td> <td>7人</td> <td>162人</td> <td>175人</td> </tr> <tr> <td>3.0%</td> <td>3.4%</td> <td>79.8%</td> <td>86.2%</td> </tr> </tbody> </table> | 開催回数 | 対象者 | 参加者数 | 参加率 | 14回 | 243人 | 40人 | 16.5% | 家庭訪問 | 来所相談 | 電話相談 | 合計 | 6人 | 7人 | 162人 | 175人 | 3.0% | 3.4% | 79.8% | 86.2% |
| 開催回数 | 対象者 | 参加者数 | 参加率 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 14回 | 243人 | 40人 | 16.5% | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 家庭訪問 | 来所相談 | 電話相談 | 合計 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6人 | 7人 | 162人 | 175人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3.0% | 3.4% | 79.8% | 86.2% | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 評 価 | ① 結果説明会は15回企画していたが、そのうちの1回については電話・訪問等での対応を行ったため、14回の開催となった。 ② 28年度の参加率は21.9%だったが、29年度は16.5%と減少した。勤奨時の反応から、結果説明会が農繁期と重なったことが要因となっていた。 ③ 25年度から集団教育に特定保健指導初回面接をあわせて実施していたが、28年度から個別面接型とし予約制とした。待ち時間が短縮され、また、一人ひとりに合わせた事前準備のもと指導にあたることが可能となった。説明会参加者の特定保健指導実施率は、77.5%と非常に高い。 ④ 健診結果説明会の理解度は、アンケート結果から「よく理解できた」77.5(昨年73.7)、「理解できた」22.5%と、参加者全員が理解できたと回答した。個別面接型による効果は、高く評価できる。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

特定健康診査結果説明会年度別推移（25年度から特定保健指導初回面接を兼ねて実施）

| | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|-------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 開催回数 | 14回 | 14回 | 12回 | 12回 | 14回 | 14回 |
| 対象者数 | 397人 | 340人 | 326人 | 271人 | 260人 | 243人 |
| 参加者数 | 202人 | 147人 | 144人 | 119人 | 57人 | 40人 |
| 参加率 | 50.9% | 43.2% | 44.2% | 43.9% | 21.9% | 16.5% |
| 説明会参加者のうち 特定保健指導実施者数 | | 58人 | 65人 | 45人 | 36人 | 31人 |
| 説明会参加者のうち 特定保健指導実施率 | | 39.5% | 45.1% | 37.8% | 63.2% | 77.5% |

エ 特定健康診査等事後支援事業

| 項目 | 事業内容 |
|------|---|
| 開始年度 | 平成28年度 |
| 目的 | 「須賀川市データヘルス計画」に基づき、市国民健康保険被保険者の生活習慣病を早期発見・治療することで、対象者自身のQOL低下を防ぐとともに、中長期的に医療費の適正化を図る。 |
| 対象者 | 特定健康診査受診者のうち、健診異常値放置者及びハイリスク値放置者 |
| 事業内容 | ① 健診異常値放置者：受診勧奨通知の郵送 ② ハイリスク値放置者：電話、訪問等による受診勧奨等の保健指導 |
| 担当者 | 保健師、管理栄養士 |
| 事業実績 | ①健診異常値放置者 対象者数 254 人 通知者数 254 人（通知率 100%） （再掲）一定基準を超えた電話支援対象者 40 人 （再掲） " " 実施者 23 人（実施率 57.5%） 医療機関受診率 - % ※6 月以降の集計 ②ハイリスク値放置者 対象者 196 人 保健指導者数 161 人（保健指導実施率 82.1%） 医療機関受診率 59.7% ※H30.4 月末現在での集計 ※全体値（最終）は、H30.9 月集計予定 |
| 評価 | ① 委託をせず、直営で健診異常値放置者支援事業を実施した。 ② 平成28年3月にデータヘルス計画が策定され、データヘルス計画関連事業として実施した。 ③ 平成30年4月末の最終集計結果では、ハイリスク値放置者196人中161人（82.1%）に電話・訪問等に関連している。医療機関受診へつながった者117人（59.7%）であった。 |

才 糖尿病性腎症重症化予防事業

| 項 目 | 事 業 内 容 |
|---------|--|
| 開 始 年 度 | 平成29年度開始 |
| 目 的 | 「須賀川市データヘルス計画」に基づき、市国民健康保険被保険者の糖尿病未治療者及び受診中断者を受診勧奨・治療すること、糖尿病性腎症通院者の重症化を予防することで、対象者自身のQOL低下を防ぐとともに、中長期的に医療費の適正化を図る。 |
| 対 象 者 | 1) 受診勧奨対象者は、高血糖のある医療機関未受診者・受診中断者 2) 6か月間の保健指導プログラム対象者は、以下のいずれにも該当する者 ①2型糖尿病であること：aからcまでのいずれかであること a. 空腹時血糖 126 mg/dl (随時血糖 200 mg/dl) 以上またはHbA1c6.5%以上 b. 糖尿病治療中 c. 過去に糖尿病薬使用歴又は糖尿病治療歴あり ②腎機能が低下していること |
| 事 業 内 容 | 1) 糖尿病未治療者及び受診中断者：受診勧奨 2) 糖尿病性腎症通院者：6か月間の保健指導プログラム |
| 担 当 者 | 保健師、管理栄養士、事務担当者 ※ 保健指導プログラム実施：かかりつけ医、薬剤師、歯科医師、 歯科衛生士、保健指導受託機関 |
| 事業実績 | ①須賀川市糖尿病対策検討会議（年2回） ・平成29年12月4日（月）19：00～20：50 ・平成30年3月22日（木）19：00～20：30 ・メンバー 須賀川医師会2人、須賀川歯科医師会2人、須賀川薬剤師会2人、 福島県立医科大学臨床研究イノベーションセンター3人 保険年金課職員2人、健康づくり課職員8人 合計19人 ②受診勧奨 対象者61件（通知実施率100%）※平成30年3月現在 ③保健指導プログラム 対象者10人（参加者7人） |
| 評 価 | ① 平成29年度からの糖尿病性腎症重症化予防事業の開始に向けて、事業の方向性や連携体制の構築等を検討するため、検討会議を開催した。 ② 連携して実施するための様式を作成したり、参加者個人と事業全体の評価を検討したりすることができた。 ③ 保健指導プログラムについては、かかりつけ医からのすすめもあり、参加率が70%と高かった。 |

(3) 地域保健対策事業

ア 須賀川市健康づくり推進協議会

| 設置年度 | 昭和55年4月1日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------------------|---|---------|--|-----|-----|-----|-----------------------|------|--|----------------------------|------|----|------|--|------|--|-------------------|------|---------|------------------|------|--|-----------------------|-------|--|------------------------|------|--|------------------------|------|--|----------|-------|--|-------|--|------|--|------|--|------|--|
| 目的 | <p>須賀川市における健康づくり(旧老人保健法及び高齢者の医療の確保に関する法律に基づく医療以外の保健事業も含む)に関して、重要な調査・審議を行なう。</p> <p>【任務】</p> <p>① 市長の諮問に応じて、市民の健康づくりに関する重要事項を調査・審議すること。</p> <p>② 市民の健康づくりに関する重要事項について、自主的に調査・審議し、市長に意見を具申すること。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 委員構成 | <p>委員名簿 (任期:平成30年2月1日～平成32年1月31日)</p> <table border="1" data-bbox="376 745 1485 1693"> <thead> <tr> <th data-bbox="376 745 995 808">区 分</th> <th data-bbox="995 745 1283 808">氏 名</th> <th data-bbox="1283 745 1485 808">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="376 808 995 873">1 福島県県中保健福祉事務所長の職にある者</td> <td data-bbox="995 808 1283 873">笹原賢司</td> <td data-bbox="1283 808 1485 873"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="376 873 995 1064" rowspan="3">2 須賀川医師会から推薦を受けた医師 (3名)</td> <td data-bbox="995 873 1283 938">國分啓二</td> <td data-bbox="1283 873 1485 938">会長</td> </tr> <tr> <td data-bbox="995 938 1283 1003">関根健司</td> <td data-bbox="1283 938 1485 1003"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="995 1003 1283 1064">矢部順一</td> <td data-bbox="1283 1003 1485 1064"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="376 1064 995 1128">3 須賀川歯科医師会長の職にある者</td> <td data-bbox="995 1064 1283 1128">田代直也</td> <td data-bbox="1283 1064 1485 1128">会長職務代理者</td> </tr> <tr> <td data-bbox="376 1128 995 1193">4 須賀川薬剤師会長の職にある者</td> <td data-bbox="995 1128 1283 1193">細井正彦</td> <td data-bbox="1283 1128 1485 1193"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="376 1193 995 1258">5 岩瀬地方栄養士連絡協議会長の職にある者</td> <td data-bbox="995 1193 1283 1258">添田みどり</td> <td data-bbox="1283 1193 1485 1258"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="376 1258 995 1323">6 須賀川市食生活改善推進員会長の職にある者</td> <td data-bbox="995 1258 1283 1323">佐藤良子</td> <td data-bbox="1283 1258 1485 1323"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="376 1323 995 1388">7 須賀川市健康づくり推進員会長の職にある者</td> <td data-bbox="995 1323 1283 1388">相楽栄子</td> <td data-bbox="1283 1323 1485 1388"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="376 1388 995 1693" rowspan="5">8 公募による者</td> <td data-bbox="995 1388 1283 1453">高橋たけ子</td> <td data-bbox="1283 1388 1485 1453"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="995 1453 1283 1518">富塚千賀子</td> <td data-bbox="1283 1453 1485 1518"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="995 1518 1283 1583">磯海ユキ</td> <td data-bbox="1283 1518 1485 1583"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="995 1583 1283 1648">高橋孝子</td> <td data-bbox="1283 1583 1485 1648"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="995 1648 1283 1693">後藤幸子</td> <td data-bbox="1283 1648 1485 1693"></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">委員数:14名</p> | | | 区 分 | 氏 名 | 備 考 | 1 福島県県中保健福祉事務所長の職にある者 | 笹原賢司 | | 2 須賀川医師会から推薦を受けた医師 (3名) | 國分啓二 | 会長 | 関根健司 | | 矢部順一 | | 3 須賀川歯科医師会長の職にある者 | 田代直也 | 会長職務代理者 | 4 須賀川薬剤師会長の職にある者 | 細井正彦 | | 5 岩瀬地方栄養士連絡協議会長の職にある者 | 添田みどり | | 6 須賀川市食生活改善推進員会長の職にある者 | 佐藤良子 | | 7 須賀川市健康づくり推進員会長の職にある者 | 相楽栄子 | | 8 公募による者 | 高橋たけ子 | | 富塚千賀子 | | 磯海ユキ | | 高橋孝子 | | 後藤幸子 | |
| 区 分 | 氏 名 | 備 考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 福島県県中保健福祉事務所長の職にある者 | 笹原賢司 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 須賀川医師会から推薦を受けた医師 (3名) | 國分啓二 | 会長 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 関根健司 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 矢部順一 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 須賀川歯科医師会長の職にある者 | 田代直也 | 会長職務代理者 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 須賀川薬剤師会長の職にある者 | 細井正彦 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 岩瀬地方栄養士連絡協議会長の職にある者 | 添田みどり | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 須賀川市食生活改善推進員会長の職にある者 | 佐藤良子 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7 須賀川市健康づくり推進員会長の職にある者 | 相楽栄子 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 8 公募による者 | 高橋たけ子 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 富塚千賀子 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 磯海ユキ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 高橋孝子 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 後藤幸子 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 内容 | <p>開催回数 1回</p> <p>第1回開催:平成30年2月20日(火)午後7時00分</p> <p>1 協議会</p> <p>① 平成29年度主要保健事業概況について</p> <p>② 保健事業の変更等について</p> <p>③ その他</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

イ 健康に関する知識の普及事業

| 項 目 | 事 業 内 容 |
|---------|---|
| 開 始 年 度 | 昭和28年度 |
| 目 的 | <p>広報や保健事業のお知らせ、ホームページ等を通じ、市民に健康への関心や知識の普及を図るとともに健(検)診受診率の向上を図り、疾病の早期発見・早期治療に資することを目的とする。</p> |
| 内 容 | <p>① 広報掲載の主な内容</p> <p>29年 4月 公立岩瀬病院南棟完成 いきいき水中ウォーク</p> <p>29年 5月 ジャンプアップ講習会 乳がん検診(施設) 子どもの事故防止 出前健康相談</p> <p>29年 6月 医療機関の適正受診 B型肝炎ウイルス WBC検査 休日夜間急病診療所 放射線個人線量測定 健康づくりポイント事業 献血 食育月間 訪問歯科</p> <p>29年 7月 インタビュー「健康長寿推進事業」 塩分摂取量 日本肝炎デー 献血 胃がん検診 高齢者肺炎球菌予防接種</p> <p>29年 8月 骨粗しょう症検診 むし歯予防 子宮がん検診 地域医療を守る市民基金</p> <p>29年 9月 自殺予防週間 結核予防週間 献血 産後ケア事業 地域医療体験研修</p> <p>29年10月 特集「骨粗しょう症」 特定健診等 C型肝炎 WBC検査 健康づくりポイント事業 献血 個人線量計 高齢者インフルエンザ がん検診受診キャンペーン 子どもの遊び</p> <p>29年11月 乳がん検診 献血 世界エイズデー アルコール関連問題啓発</p> <p>29年12月 ミニ特集「地域医療を考える」、「予防救急まめ知識」CKD予防 健康長寿健診</p> <p>30年 1月 献血 サルコペニア</p> <p>30年 2月 ひきこもり相談 がん検診受診期限案内 麻しん風しん混合、二種混合予防接種</p> <p>30年 3月 B型肝炎関係 月経前症候群 定期予防接種 献血</p> <p>・健康に関する情報を「すこやか通信」として提供する。年12回</p> <p>・特集記事「健康だより」として提供する。年1回</p> <p>② 保健事業のお知らせ 成人保健、母子保健の2種類 (年1回・各戸配付)</p> <p>③ ホームページを活用し事業の紹介や感染症に関する注意喚起等の情報を発信した。</p> <p>④ 県の健康づくりポイント事業への参加を通して、市独自の健康ポイント項目を設定し、自らの健康づくり、疾病予防のきっかけづくりとなる「すかがわ健康づくりポイント事業」を実施した。なお、参加促進のため、県が設定したインセンティブ付与を活用した。</p> |
| 評 価 | <p>広報では、骨粗しょう症検診やB型肝炎予防接種等市民に伝達したいこと、関心の高い内容をタイムリーに掲載して健康知識の普及を図った。</p> <p>また、27年度から始まったウルトラ健診・健康長寿健診から分かってきたことや、地域医療に関しての情報を、特集記事やミニ特集を活用し健康知識の普及を図った。</p> <p>ポイント事業については、自身にあった目標設定をできるように工夫を行った、</p> |

ウ 健康づくり推進員活動支援事業

(ア) 健康づくり推進員への支援

| 項目 | 事業内容 |
|------|--|
| 開始年度 | 昭和40年度（母子保健法による母子保健推進員の委嘱） ※平成2年度に母子保健推進員から健康づくり推進員に名称変更 |
| 目的 | <p>市民の健康に関する知識の向上と生涯を通じての健康づくりを推進し、健やかで住みよいまちづくりに寄与するため、健康づくり推進員として次の役割が遂行できるよう支援する。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 研修会等を通して健康についての知識を深める。 ② 学習したことを友人、隣近所等に伝える等、健康についての知識を広め地域における普及啓発活動を行う。 ③ 保護者が安心して楽しく子育てができるよう支援する。 ④ 「須賀川市健康増進計画」を推進する。 |
| 対象者 | 健康づくり推進員150名 |
| 内容 | <p>健康づくり推進員対象の研修会を実施し、健康づくりに対する知識や意識を高めるとともに、下記の推進員活動が活発になるよう支援する。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 保健事業への協力 ② 会議（総会、役員会及び地区委員会）の参加 ③ 研修会の参加 ④ 推進員会の活動 ⑤ 保健事業の啓発活動 |
| 担当者 | 保健師、管理栄養士、事務職員 |
| 評価 | <ol style="list-style-type: none"> ① がん検診や特定健診、介護予防などについて、特定健診や産業フェスティバル会場等で普及啓発活動を行った。また、グループ活動や個人の活動など様々な機会を捉えて活動することができた。 ② 平成20年度から地域での子育て支援として「こんにちは赤ちゃん事業」を行っており、乳児家庭の孤立化の防止と乳児の健全な育成環境を図るため、積極的に乳児家庭を訪問することができた。 |

(イ) 健康づくり推進員活動内容

| 区 分 | 活 動 内 容 (29年度活動回数及び人数) |
|-----------|--|
| 1 研修会参加 | 市研修会 (全体研修会 4回、地区別研修会延べ 12回、計 15回 参加推進員延べ 417人) |
| 2 市事業への協力 | <ul style="list-style-type: none"> ① 特定健康診査時の活動 (51回、推進員 92人、住民 1,905人) ・がん検診の理解と普及啓発 (パンフレットの配布等) ② こんにちは赤ちゃん事業 (訪問数 248件、訪問率 83.8%) ・生後 4ヶ月児の乳児のいる家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供等を行った。 ③ 産業フェスティバル (2日、推進員 54人、住民 846人) ・がん検診啓発 ・握力、片足立ち測定 ・推進員活動のPR |
| 3 地区での活動 | <ul style="list-style-type: none"> ① 生活習慣病予防・がん検診の理解と普及啓発 (延べ 140回、延べ住民 918人) ② 母子相談・子育て支援情報提供等 (延べ 11回、延べ住民 39人) ③ 介護予防等 (筋力アップ体操の普及等) (延べ 230回、延べ住民 2,599人) ④ 成人・老人の相談等 (延べ 23回、延べ住民 83人) ⑤ その他研修会で学んだことの伝達 (延べ 313回、延べ住民 583人) |
| 4 推進員会の運営 | <ul style="list-style-type: none"> ① 総会の開催 (1回、推進員 79人) ② 役員会の開催 (4回、推進員延べ 39人) ③ 地区委員会の開催 (5回、推進員延べ 75人) |

※活動実績は、H30 総会資料より抜粋。

健康づくり推進員活動年度別推移

| | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 特定健康診査時の活動 | 3,361人 | 3,013人 | 3,391人 | 2,875人 | 2,587人 | 1,905人 |
| こんにちは赤ちゃん事業 訪問数 (訪問率) | 258人 (65.8%) | 365人 (83.1%) | 288人 (85.2%) | 331人 (80.3%) | 204人 (97.1%) | 248人 (83.8%) |
| 筋力アップ体操の普及等 | 2,132人 | 1,963人 | 1,858人 | 1,067人 | 2,487人 | 2,599人 |

工 栄養改善事業

(ア) 栄養改善活動事業

| | |
|---------|--|
| 項 目 | 事 業 内 容 |
| 開 始 年 度 | 平成2年度 |
| 目 的 | 「須賀川市健康増進計画」の食育推進計画に基づいた栄養士活動により、市民の栄養知識の向上と健康増進を図る。 |
| 対 象 者 | 市民 |
| 内 容 | ① 栄養士による健康相談 ② 栄養士による健康教育 |
| 担 当 者 | 管理栄養士 |
| 評 価 | ① 栄養士の健康相談は、乳幼児健康診査、特定保健指導等で、栄養に関する内容を中心に栄養相談を行った。 ② 依頼による健康教育では、公民館、市民団体、老人クラブ等、乳幼児の保護者から高齢者まで幅広い依頼があり、年間24回、480人となっている。 |

| | | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|----------------------------------|-----|------------|-------------|------------|------------|
| 依頼 健康教育 | 母子 | 3回 46人 | 6回 94人 | 4回 71人 | 3回 45人 |
| | 成人 | 4回 104人 | 5回 83人 | 11回 197人 | 8回 133人 |
| | 高齢者 | 18回 255人 | 20回 245人 | 13回 203人 | 13回 302人 |
| 健康教育 | 教室等 | 85回 1787人 | 99回 1,926人 | 82回 1816人 | 88回 1794人 |
| 合 計 | | 110回 2192人 | 130回 2,348人 | 110回 2287人 | 112回 2274人 |
| 健康相談 【訪問・来 所・電話】 (訪問件数) | 母子 | 19 (3) 人 | 51 (13) 人 | 37 (6) 人 | 30 (8) 人 |
| | 成人 | 22 (5) 人 | 52 (5) 人 | 46 (6) 人 | 31 (4) 人 |
| | 高齢者 | 9 (0) 人 | 12 (2) 人 | 8 (0) 人 | 18 (2) 人 |
| 個別相談 | 健診等 | 759人 | 699人 | 767人 | 812人 |
| 合 計 | | 809人 | 814人 | 858人 | 891人 |

(イ) 食生活改善推進員活動支援事業

| 項 目 | 事 業 内 容 |
|---------|--|
| 開 始 年 度 | 昭和 45 年度 (平成 14 年度 ボランティア団体としてスタート) |
| 目 的 | <p>食生活改善推進員を通して、市民の栄養知識の向上と、健康増進を図るとともに健やかで住みよいまちづくりを行うため、自主性を尊重した会の運営や以下の役割を遂行するための積極的な活動を支援する。</p> <p>～食生活改善推進員の役割～</p> <p>① 研修会に積極的に出席し、健康についての知識を深める。 ② 生活習慣病は食習慣と大きな関わりがあるので、子どもの頃から正しい食習慣を学習し、食事の大切さを理解する。 ③ 学習したことを友人や隣近所に伝えることにより、健康についての知識を広めるとともに、地域内の人と人とのつながりをつくる。 ④ 「須賀川市健康増進計画」保健計画を推進する。</p> |
| 対 象 者 | 食生活改善推進員 100 名 |
| 内 容 | <p>① 市主催の研修会実施 ② 補助金、委託金等事務手続きの助言 ③ 会議（総会、役員会、）開催における助言 ④ 会主催の研修会及び自主学習会への協力及び資料提供 ⑤ 啓発活動の協力及び情報提供</p> |
| 担 当 者 | 管理栄養士 |
| 評 価 | <p>① 伝達料理講習会（60回）、9・10 か月児健診時のむし歯予防普及啓発、男性のための料理教室を市の委託事業とした。 ② 須賀川市の健康問題を考え、心疾患が多いことや高血圧が多いため、減塩活動に力を入れ、多くの啓発活動を展開した。 ③ 減塩活動に合わせ、野菜摂取の増加のための啓発活動を積極的に行った。 ④ 話し合いの機会が多くもたれ、自主的に行う意識がみられる。</p> |

(ウ) 食生活改善推進員活動内容

| 区 分 | 活 動 内 容 |
|--------------------|---|
| I 研修会参加 | ① 県 (2回 推進員 37人) ② 県中地区 (1回 推進員 32人) ③ 岩瀬管内 (3回 推進員 69人) ③ 市 (6回 推進員 194人) ④ 会 (4回 推進員 103人) 合計 16回 推進員 435人 |
| II 委託事業 | ① むし歯予防事業 (16回 推進員 22人 市民 546人) ② 男性の料理教室 (3回 推進員 31人 市民のべ 49人) ③ 伝達料理講習会 (60回 推進員 161人 市民 876人) ※ 打合せ、予備実習・・・1回、推進員 10人 合計 80回 推進員 224人 市民 1,471人 |
| III 補助事業 (会の活動) | ① 伝達料理講習会 (16回 推進員 47人 市民 282人) ② 産業フェスティバル等における啓発活動 (2回 推進員 34人 市民 1,376人) ③ 特定健康診査等での活動 (38回 推進員 67人 市民 1,755人) ④ その他講習会の実施及び協力 (96回 推進員 559人 市民 2,143人) ⑤ 個人の活動 (1,891回 推進員 100人 市民 12,254人) 合計 2,043回 推進員 807人 市民 17,810人 |
| IV 推進員会運営 活動 | ① 総会 (1回 推進員 66人) ② 運営会 (0回 推進員 0人) ③ 役員会 (16回 推進員 241人) ④ 班会議 (9回 推進員 153人) ⑤ 県中地区、岩瀬管内理事会 (8回 推進員 12人) ⑥ 書記事務 (10回 推進員 24人) 合計 44回 推進員 496人 |

(エ) 食生活改善推進員のボランティア養成事業(ジャンプアップ講習会)

| 項目 | 事業内容 |
|------|--|
| 開始年度 | 平成13年度 |
| 目的 | 自らが健康づくりの実践者となり、地域における食生活を中心とした健康問題を把握しながら、食生活改善等の効果的な活動を展開できる食生活改善推進員を養成する。 |
| 対象者 | 市民（一般公募） |
| 内容 | 食生活改善推進員養成講座 ① 「食生活ジャンプアップ講習会」30時間を実施 ② 講座内容 健康や食生活に関する講義、調理実習、運動の実技等 |
| 担当者 | 医師 管理栄養士 保健師 歯科衛生士 スポーツインストラクター |
| 評価 | 平成29年度修了者は22名おり、食生活改善推進員会へ新規会員の加入者は、9名だった。（入会率40.9%） |

a 参加状況

| | | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|------------|----------|------|------|------|------|------|
| ジャンプアップ講習会 | 実施回数 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 |
| | 参加実人数(人) | 35 | 28 | 18 | 27 | 24 |
| | 参加延人数(人) | 306 | 265 | 170 | 241 | 222 |

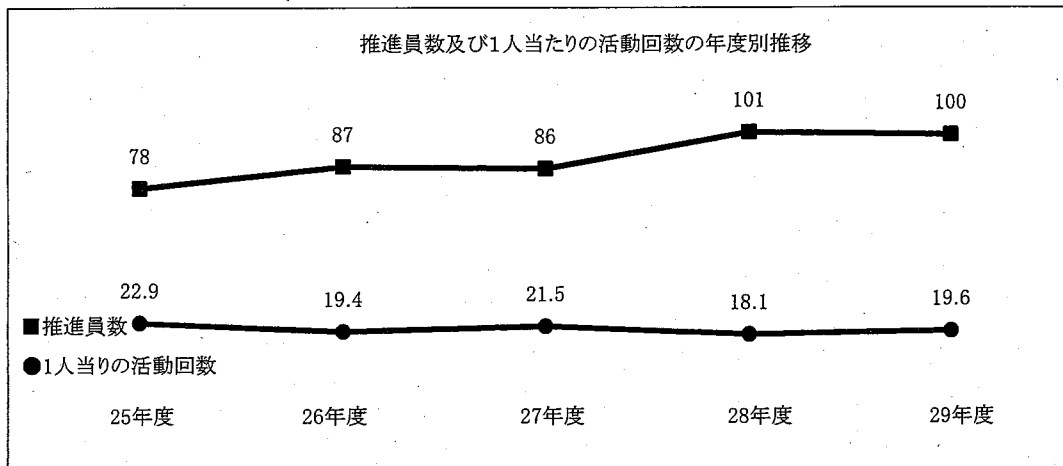
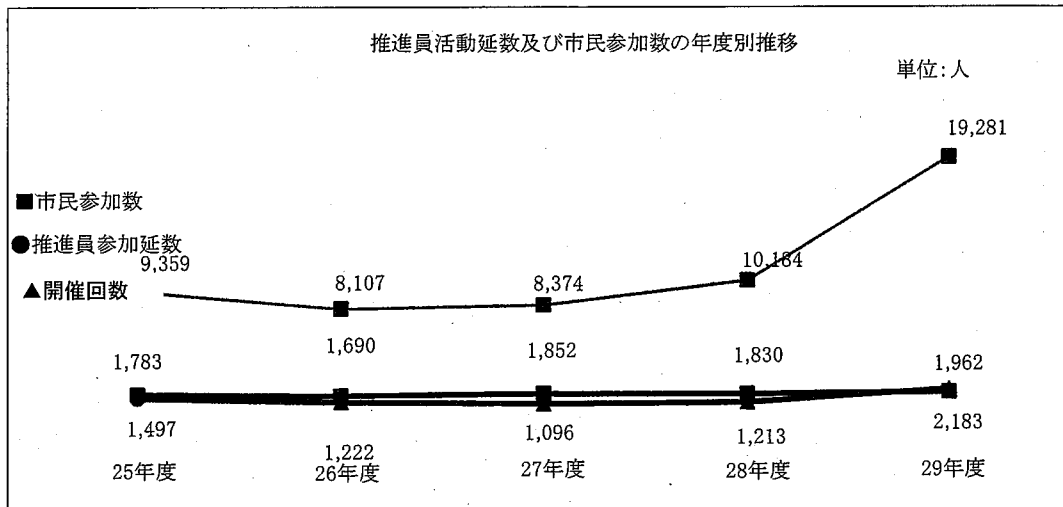
b 会への加入状況(受講者は次年度会へ加入)

| | | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 |
|-----------|-----------------|------|------|------|---------------|---------------|
| 食生活改善推進員会 | 加入人数(人) | 15 | 16 | 13 | 12 | 9 |
| | 加入率(%) (終了者) | 42.8 | 57.1 | 72.2 | 52.2 (23人) | 40.9 (22人) |
| | 推進員数(人) | 87 | 93 | 101 | 100 | 97 |

(オ) 食生活改善推進員活動内容年度別推移

| 区分 | | 年度 | | | | |
|-----------|---------|--------|---------|-------|--------|--------|
| | | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| 研修会参加 | 開催回数 | 13 | 13 | 15 | 15 | 16 |
| | 推進員参加延数 | 314 | 272 | 368 | 371 | 435 |
| 委託事業 | 回数 | 81 | 81 | 80 | 81 | 80 |
| | 推進員参加延数 | 388 | 347 | 230 | 227 | 224 |
| | 市民参加数 | 5,234 | 1,315 | 1,352 | 1,444 | 1,471 |
| 会の活動 | 回数 | 1,349 | 1,079 | 933 | 1,069 | 2,043 |
| | 推進員参加延数 | 675 | 647 | 724 | 792 | 807 |
| | 市民参加数 | 4,125 | 6,792 | 7,022 | 8,740 | 17,810 |
| 運営活動 | 回数 | 54 | 49 | 68 | 48 | 44 |
| | 推進員参加延数 | 406 | 424 | 530 | 440 | 496 |
| 計 | 回数 | 1,497 | 1,222 | 1,096 | 1,213 | 2,183 |
| | 対前年度増減 | 49 | △ 275 | △ 126 | 117 | 970 |
| | 増減率 | 3.4% | -18.4% | -8.4% | 10.7% | 80.0% |
| | 推進員参加延数 | 1,783 | 1,690 | 1,852 | 1,830 | 1,962 |
| | 対前年度増減 | △ 283 | △ 93 | 162 | △ 22 | 132 |
| | 増減率 | -13.7% | -5.2% | 9.6% | -1.2% | 7.2% |
| | 市民参加数 | 9,359 | 8,107 | 8,374 | 10,184 | 19,281 |
| | 対前年度増減 | △ 3032 | △ 1,252 | 267 | 1,810 | 9,097 |
| 増減率 | -24.5% | -13.4% | 2.9% | 21.6% | 89.3% | |
| 推進員数 | | 78 | 87 | 86 | 101 | 100 |
| 対前年度増減 | | 0 | 9 | △ 1 | 15 | △ 1 |
| 増減率 | | 0.0% | 11.5% | -1.1% | 17.4% | -1.0% |
| 1人当たり活動回数 | | 22.9 | 19.4 | 21.5 | 18.1 | 19.6 |
| 対前年度増減 | | △ 3.6 | △ 3.4 | 2.1 | △ 3.4 | 1.5 |
| 増減率 | | -13.7% | -14.9% | 10.9% | -15.9% | 8.3% |

※25年度の参加市民には朝食摂取活動でチラシ配布した人数を含む



才 健康長寿推進事業

| 項目 | 事業内容 |
|----------------|--|
| 開始年度 | 平成26年度 |
| 目的 | 脳血管疾患や心臓病・糖尿病などの生活習慣病予防に市民一人ひとりが、そして、地域全体が主体的に取り組むところにより、「介護を受けたり病気で寝たきりにならずに、自立して健康に生活できる年齢」である健康長寿を推進し、健康でより質の高い生活を送れるようにする。 |
| 対象 | 市民 |
| 平成29年度 事業内容 | <p>1 健康長寿推進アドバイザー委嘱状交付 ・福島県立医科大学 臨床研究イノベーションセンター 福原俊一、福間真悟、川崎 良、大前憲史、長沼 透、高橋 世、大西剛史、吉岡貴史 ・平成29年4月1日～平成30年3月31日</p> <p>2 健康長寿推進事業会議の開催 【回数】月1回、平成29年4月～12回開催 【時間】午後1～2時間程度 【場所】公立岩瀬病院 【内容】全体の進行管理、事業方針決定 【構成員】県立医大：大前特任講師、高橋助手 公立岩瀬病院：企業長、院長、事務長、参事兼総務課長、保健師 市：健康福祉部長、健康づくり課長、同課長補佐</p> <p>3 担当国会議、システム開発会議の開催 【回数】担当国会議：月1回開催、平成29年4月～12回開催 システム開発会議：担当国会議の前に開催 【時間】担当国会議：午後2時間程度、システム開発会議：30分程度 【場所】公立岩瀬病院 【内容】担当国会議：健康長寿推進事業の具体的事業内容についての検討 システム開発会議：システムに関する改善、新規提案、予算・スケジュール・リスク管理等 【出席者】県立医大：大前特任講師、高橋助手 公立岩瀬病院：参事兼総務課長、健診センター主査、事務 市：健康づくり課課長補佐外2～4名 システム開発会議は、上記に追加して業者（SET）がスカイプで出席。</p> <p>4 ウルトラ健診・健康長寿健診の実施 【時期】平成29年8月3日～平成30年2月22日の毎週木曜日 8:30～ 【場所】公立岩瀬病院 【内容】・ウルトラ健診：須賀川地区の40歳以上75歳未満の国民健康保険被保険者 尿中塩分摂取量測定 ・健康長寿健診：須賀川地区の75歳以上の後期高齢者医療制度被保険者 握力、ミニコグテスト、認知症検査、AGE ロコモティブシンドローム健診（10m通常歩行検査、握力測定、筋肉量測定） 【受診者数】631名（公立岩瀬病院：350名、集団健診：281名） *健康長寿健診結果説明会の開催 【時期】回：平成29年10月19日、10月31日、11月24日、12月21日、平成30年2月16日、3月15日 120名参加、参加率19.0%</p> <p>5 食と健康のワークショップの開催 【時期及び内容】 テーマ「からだにやさしいいい塩梅」 前期コース…対象者 28年度ウルトラ健診受診者で塩分摂取過多者 ・第1回：平成29年7月10日（月）だし、だし入りみそ汁テイasting 参加者11名 そこがみそ16名 ・第2回：平成29年9月4日（月）漬物食べ比べ 参加者5名 そこがみそ16名 後期コース…対象者 一般公募、内容は前期コースと同じ ・第1回：平成29年10月30日（月）参加者29名 そこがみそ13名 ・第2回：平成29年12月4日（月）参加者27名 そこがみそ13名 【場所】保健センター 【スタッフ】県立医大臨床研究イノベーションセンター・市民ボランティア（チームそこがみそ） *企画会議（5回開催）： 5月29日（月）、8月21日（月）、10月17日（火）、11月15日（水）、1月30日（火）</p> <p>6 健康長寿データベースシステムの構築 レセプト、介護レセプト、特定健診などの各種医療データを集積・統合するためのシステムを構築し、データから地域の課題を分析し、科学的な評価に基づく予防介入方法を作成する。 ・システム開発会議の開催：担当国会議の前に開催</p> |
| 評価 | <p>・H27から実施しているウルトラ健診、健康長寿健診を、より受診しやすいよう事前の基本問診項目を精査、スリム化するとともに、受診勧奨通知を行うことで受診者数の増に繋げた。 ・データベース稼働に向けて、医大、岩瀬病院、開発業者などと連携し、システムの基本部分の構築を行った。 ・当該健診の受診者に対し、医師等による結果説明会を実施し、健康長寿に向けたフィードバックを行った。 ・既存事業である食のワークショップにおいて、健康長寿対策の狙いの一つである減塩をクローズアップさせた事業を展開した。</p> |